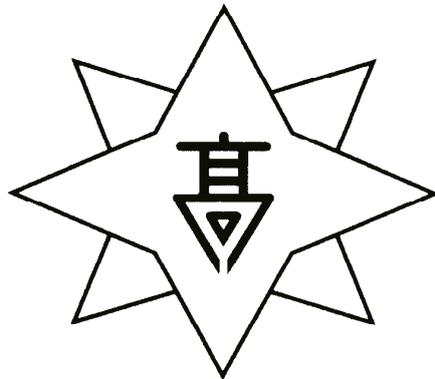


シラバス

令和2年度
(3年用)



滋賀県立米原高等学校

目 次

| 教 科 | 科 目 | ページ |
|------|--------------|-----|
| 国 語 | 現代文B | 1 |
| | 古典B | 3 |
| | 古典演習 | 4 |
| 地歴公民 | 世界史A | 6 |
| | 地理B | 7 |
| | 世界史演習 | 8 |
| | 日本史演習 | 9 |
| | 政治経済 | 10 |
| 数 学 | 数学Ⅲ | 12 |
| | 総合数学 | 13 |
| | 数学探究 | 15 |
| 理 科 | 物 理 | 16 |
| | 化 学 | 17 |
| | 生 物 | 18 |
| | 化学演習 | 19 |
| | 生物演習 | 20 |
| | 地学演習 | 21 |
| 保健体育 | 体 育 | 22 |
| 外国語 | コミュニケーション英語Ⅲ | 23 |
| | 英語表現Ⅱ | 24 |
| | 実践コミュニケーションⅢ | 26 |
| 理 数 | 理数数学Ⅱ | 27 |
| | 理数数学特論 | 28 |
| | 理数物理 | 29 |
| | 理数化学 | 30 |
| | 理数生物 | 31 |

国語・現代文B [3年]普通科文型 (3)単位

| | | |
|--|--|--|
| 目 標 | 近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。 | |
| 使用教科書 | 高等学校 現代文B [改訂版] | |
| 副 教 材 | 新版四訂 新訂総合国語便覧(第一学習社)「大学入試 頻出漢字2500」(文英堂) | |
| 時 期 | 学 習 内 容 | 評 価 規 準 |
| 6月 6/1~ 6/8~ 6/15~ 6/22~ 中間考査 | 「擬似群衆の時代」 港千尋 「鞆」 安部公房 | 引用事例に着目し、筆者の主張を過不足なく読み取る。(読む能力) 構成を確かめながら、筆者の主張を読み取ることができる。(読む能力) 段落相互の関係を理解できる。(知識・理解) 段落構成に留意して文章を作成できる。(書く能力) 文章中の表現に則して心情などを読み取ることができる。(読む能力) 文章の面白さを理解し、味わうことができる。(読む能力) |
| 7月 6/29~ 7/6~ 7/13~ 7/20~ 期末考査 | 「陰翳礼讃」 谷崎潤一郎 「身体<の>疎外」 黒崎政男 | 筆者のものの見方や考え方に触れようとしている。(意欲・関心・態度) 表現上の特色に注意しながら文章を読むことができる。(読む能力) 筆者の主張を的確に読み取ることができる。(読む能力) 文章中の表現に則して心情などを読み取ることができる。(読む能力) 国語における言葉の成り立ち、表現の特色及び言語の役割などを理解し、話し合うことができる。(知識・理解) |
| 8月 8/3~ 8/17~ 8/24~ 8/31~ 9月 9/7~ 9/14~ 9/23~ 9/28~ 中間考査 | 問題演習 | 文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わおうとする。(関心・意欲・態度) 思考力を伸長する態度を身につけている。(関心・意欲・態度) 論理の展開に注意して、文章を読むことができる。(読む能力) 文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わうことができる。(読む能力) 語句の意味や用法を的確に理解できる。(知識・理解) 表現の特色及び言語の役割などを理解している。(知識・理解) |
| 10月 10/5~ 10/12~ 10/19~ 10/26~ 11月 11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ 期末考査 | 問題演習 | 表現上の特色に注意しながら文章を読もうとする態度を身につけている。(関心・意欲・態度) 問題点を確認しながら文章を読もうとする態度を身につける。(関心・意欲・態度) 構成を確かめながら、筆者の主張を読み取ることができる。(読む能力) 人物の心情を理解しながら文章を読むことができる。(読む能力) |
| 12月 12/7~ 12/14~ 12/21~ 1月 1/7~ 1/12~ 1/18~ 1/25~ 2月 2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~ 学年末考査 | 問題演習 | 表現上の特色に注意しながら文章を読むことができる。(読む能力) 語句の意味や用法を的確に理解している。(知識・理解) 文章の内容を要約する方法を理解する。(知識・理解) 自分の考えを、的確に文章にまとめることができる。(書く能力) 筆者の主張を的確に読み取ることができる。(読む能力) 本文の内容を端的に要約して書き表すことができる。(書く能力) |
| 3月 3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~ | | |
| 言語活動の充実のための学習活動 | 作品の読み取りなどを通して、自らの意見をまとめ、発表するとともに、生徒間で意見を交流する。 種々のテーマについてスピーチや班別討論、ディベートを行う。 | |
| 評価方法 | ①定期考査 ②課題テスト ③授業への取り組み ④提出物 ⑤小テスト | |

国語・現代文B [3年]普通科理型・普通科英語コース・理数科 (2)単位

| | | | |
|-----------------|--|------------------------------------|--|
| 目 標 | 近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。 | | |
| 使用教科書 | 高等学校 現代文B [改訂版] | | |
| 副 教 材 | 新版四訂 新訂総合国語便覧(第一学習社)「大学入試 頻出漢字2500」(文英堂) | | |
| 時 期 | 学 習 内 容 | 評 価 規 準 | |
| 6月 | 6/1~ 6/8~ 6/15~ 6/22~ 中間考査 | 「擬似群衆の時代」 港千尋 「鞆」 安部公房 | 引用事例に着目し、筆者の主張を過不足なく読み取る。(読む能力) 構成を確かめながら、筆者の主張を読み取ることができる。(読む能力) 段落相互の関係を理解できる。(知識・理解) 段落構成に留意して文章を作成できる。(書く能力) 文章中の表現に則して心情などを読み取ることができる。(読む能力) |
| 7月 | 6/29~ 7/6~ 7/13~ 7/20~ 期末考査 | 「陰翳礼讃」 谷崎潤一郎 「身体(の)疎外」 黒崎政男 | 筆者のものの見方や考え方に触れようとしている。(意欲・関心・態度) 表現上の特色に注意しながら文章を読むことができる。(読む能力) 筆者の主張を的確に読み取ることができる。(読む能力) 文章中の表現に則して心情などを読み取ることができる。(読む能力) 国語における言葉の成り立ち、表現の特色及び言語の役割などを理解できている。(知識・理解) |
| 8月 | 8/3~ 8/17~ 8/24~ | 問題演習 | 文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わおうとする。(関心・意欲・態度) |
| 9月 | 8/31~ 9/7~ 9/14~ 9/23~ 9/28~ 中間考査 | | 思考力を伸長する態度を身につけている。(関心・意欲・態度) 論理の展開に注意して、文章を読むことができる。(読む能力) 文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わうことができる。(読む能力) |
| 10月 | 10/5~ 10/12~ 10/19~ | 問題演習 | 語句の意味や用法を的確に理解できる。(知識・理解) 表現の特色及び言語の役割などを理解している。(知識・理解) |
| 11月 | 10/26~ 11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ | | 表現上の特色に注意しながら文章を読もうとする態度を身につけている。(関心・意欲・態度) 問題点を確認しながら文章を読もうとする態度を身につける。(関心・意欲・態度) 構成を確かめながら、筆者の主張を読み取ることができる。(読む能力) 人物の心情を理解しながら文章を読むことができる。(読む能力) |
| 12月 | 12/7~ 12/14~ 12/21~ | 問題演習 | 表現上の特色に注意しながら文章を読むことができる。(読む能力) 語句の意味や用法を的確に理解している。(知識・理解) |
| 1月 | 1/7~ 1/12~ 1/18~ 1/25~ | | 文章の内容を要約する方法を理解する。(知識・理解) 自分の考えを、的確に文章にまとめることができる。(書く能力) 筆者の主張を的確に読み取ることができる。(読む能力) |
| 2月 | 2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~ 学年末考査 | | 本文の内容を端的に要約して書き表すことができる。(書く能力) |
| 3月 | 3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~ | | |
| 言語活動の充実のための学習活動 | 作品の読み取りなどを通して、自らの意見をまとめ、発表するとともに、生徒間で意見を交流する。種々のテーマについてスピーチや班別討論、ディベートを行う。 | | |
| 評価方法 | ①定期考査 ②課題テスト ③授業への取り組み ④提出物 ⑤小テスト | | |

| | | | | | |
|-----------------|--------------------------------|---|--|--|---|
| 目 標 | | 古文及び漢文を読解する能力を養うとともに、多角的に物事を捉え、感じ、考えることができる態度を育てる。 | | | |
| 使用教科書 | | 『高等学校 古典B 古文編 [改訂版]』(三省堂)『高等学校 古典B 漢文編 [改訂版]』(三省堂) | | | |
| 副 教 材 | | 『三訂版 古文単語 330』(いいずな書店)『明快古典文法』(いいずな書店)『新明説漢文』(尚文出版) 『新版三訂 カラー版 新国語便覧』(第一学習社) | | | |
| 時 期 | | 学 習 内 容 | 評 価 規 準 | | |
| 6月 | 6/1~ 6/8~ 6/15~ 6/22~ | 「平家物語」能登殿の最期 「孟母断機」 中間考査 | 話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとする。(関心・意欲・態度) 登場人物の関係性を的確に読み取り、その言動の意図を理解することができる。(読む能力) 基本的な敬語法について理解できる。(知識・理解) | | |
| | 7月 | 6/29~ 7/6~ 7/13~ 7/20~ | 「大鏡」東風吹かば 「三国志」三往、乃見 期末考査 | 登場人物の境遇を読み取るとともに、歴史物語の特徴を理解しようとする。(関心・意欲・態度) 複数の登場人物による関係性を、的確に書き示すことができる。(書く能力) | |
| 8月 | | 8/3~ 8/17~ 8/24~ 8/31~ | 「和泉式部日記」夢よりもはかなき世の中を 「史記」天道是邪非邪 | 日記や歴史物語といった文体の特徴を理解し、丁寧に読み進めることができる。(読む能力) 形のうえで紛らわしい語を文法的に識別する。(知識・理解) 本文の作品世界を読み味わおうとしている。(関心・意欲・態度) 登場人物の行動の意図を読み取ることができる。(読む能力) | |
| | | 9月 | 9/7~ 9/14~ 9/23~ | 問題演習 | |
| | 10月 | | 9/28~ 10/5~ 10/12~ 10/19~ 10/26~ | 中間考査 問題演習 | 筆者の考えを的確に把握できる。(読む能力) これまでに習得した文法を活用し、読解を進めることができる。(知識・理解) 本文の作品世界を読み味わおうとしている。(関心・意欲・態度) 登場人物の行動の意図を読み取ることができる。(読む能力) 本文の内容を簡潔な文章で要約することができる。(書く能力) |
| 11月 | | 11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ | 問題演習 | | |
| | | 12月 | 12/7~ 12/14~ 12/21~ 1/7~ | 問題演習 | 筆者の考えを的確に把握できる。(読む能力) 和歌に対する筆者の感じ方や考え方を理解できる。(読む能力) 文学史の中で、関連作品相互の関係性を理解できる。(知識・理解) 和歌や歌論の文学史的事項を理解できる。(知識・理解) 本文の作品世界を読み味わおうとしている。(関心・意欲・態度) 登場人物の行動の意図を読み取ることができる。(読む能力) 本文の内容を簡潔な文章で要約することができる。(書く能力) 主な歌論を理解し、和歌として書き表すことができる。(書く能力) |
| | | | 1月 | 1/12~ 1/18~ 1/25~ 2/1~ | 問題演習 |
| 2月 | | | | 2/8~ 2/15~ 2/22~ | 問題演習 |
| | 3月 | 3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~ | 学年末考査 | | |
| 言語活動の充実のための学習活動 | | 古典教材の読み取りなどを通して、自らの意見をまとめ、発表するとともに、生徒間で意見を交流させる。 種々のテーマについてスピーチや班別討論、ディベートを行う。 | | | |
| 評価方法 | | ①定期考査 ②課題テスト ③授業への取り組み ④提出物 ⑤小テスト | | | |

国語・古典演習 [3年]普通科文型・普通科英語コース (3)単位

| | | |
|-----------------|---|--|
| 目 標 | 古文及び漢文を読解する能力を養うとともに、多角的に物事を捉え、感じ、考えることができる態度を育てる。 | |
| 主たる教材 | 明快古典文法(いいずな書店) 新明説漢文(尚文出版) | |
| 副教材 | 三訂版古文単語 330(いいずな書店) 新版三訂カラー版新国語便覧(第一学習社) 高等学校古典B古文編[改訂版](三省堂) 高等学校古典B漢文編[改訂版](三省堂) | |
| 時 期 | 学 習 内 容 | 評 価 規 準 |
| 6月 | 6/1~ 「平家物語」能登殿の最期 6/8~ 「源氏物語」高麗人の観相 6/15~ 6/22~ 「孟母断機」 中間考査 | 話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとする。(関心・意欲・態度) 登場人物の関係性を的確に読み取り、その言動の意図を理解することができる。(読む能力) 基本的な敬語法について理解できる。(知識・理解) |
| 7月 | 6/29~ 「蜻蛉日記」うつろひたる菊 7/6~ 「大鏡」東風吹かば 7/13~ 7/20~ 「三国志」三往、乃見 期末考査 | 登場人物の境遇を読み取るとともに、歴史物語の特徴を理解しようとする。(関心・意欲・態度) 複数の登場人物による関係性を、的確に書き示すことができる。(書く能力) 筆者の考えを的確に把握できる。(読む能力) |
| 8月 | 8/3~ 「和泉式部日記」夢よりもはかなき世の中を 8/17~ 8/24~ | 日記や歴史物語といった文体の特徴を理解し、丁寧に読み進めることができる。(読む能力) |
| 9月 | 8/31~ 「史記」天道是邪非邪 9/7~ 9/14~ 問題演習 9/23~ 9/28~ 中間考査 | 形のうえで紛らわしい語を文法的に識別する。(知識・理解) 本文の作品世界を読み味わおうとしている。(関心・意欲・態度) 登場人物の行動の意図を読み取ることができる。(読む能力) |
| 10月 | 10/5~ 問題演習 10/12~ 10/19~ | 筆者の考えを的確に把握できる。(読む能力) これまでに習得した文法を活用し、読解を進めることができる。(知識・理解) |
| 11月 | 10/26~ 11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ 期末考査 | 本文の作品世界を読み味わおうとしている。(関心・意欲・態度) 登場人物の行動の意図を読み取ることができる。(読む能力) 本文の内容を簡潔な文章で要約することができる。(書く能力) |
| 12月 | 12/7~ 問題演習 12/14~ 12/21~ | 筆者の考えを的確に把握できる。(読む能力) 和歌に対する筆者の感じ方や考え方を理解できる。(読む能力) |
| 1月 | 1/7~ 1/12~ 1/18~ | 文学史の中で、関連作品相互の関係性を理解できる。(知識・理解) 和歌や歌論の文学史的事項を理解できる。(知識・理解) |
| 2月 | 1/25~ 2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~ | 本文の作品世界を読み味わおうとしている。(関心・意欲・態度) 登場人物の行動の意図を読み取ることができる。(読む能力) 本文の内容を簡潔な文章で要約することができる。(書く能力) 主な歌論を理解し、和歌として書き表すことができる。(書く能力) |
| 3月 | 学年末考査 3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~ | |
| 言語活動の充実のための学習活動 | 古典教材の読み取りなどを通して、自らの意見をまとめ、発表するとともに、生徒間で意見を交流させる。 種々のテーマについてスピーチや班別討論、ディベートを行う。 | |
| 評価方法 | ①定期考査 ②課題テスト ③授業への取り組み ④提出物 ⑤小テスト | |

国語・古典演習 [3年]普通科理型 (3)単位

| | | | |
|------------------------|--|---|---|
| 目 標 | | 古文及び漢文を読解する能力を養うとともに、多角的に物事を捉え、感じ、考えることができる態度を育てる。 | |
| 主たる教材 | | 明快古典文法(いいずな書店) 新明説漢文(尚文出版) | |
| 副 教 材 | | 三訂版古文単語 330(いいずな書店) 新版三訂カラー版新国語便覧(第一学習社) 高等学校古典B古文編[改訂版](三省堂) 高等学校古典B漢文編[改訂版](三省堂) | |
| 時 期 | | 学 習 内 容 | 評 価 規 準 |
| 6月 | 6/1~ 6/8~ 6/15~ | 「平家物語」能登殿の最期 「孟母断機」 | 話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとする。(関心・意欲・態度) 登場人物の関係性を的確に読み取り、その言動の意図を理解することができる。(読む能力) 基本的な敬語法について理解できる。(知識・理解) |
| | 6/22~ 中間考査 | | |
| 7月 | 6/29~ 7/6~ | 「大鏡」東風吹かば 「三国志」三往、乃見 | 登場人物の境遇を読み取るとともに、歴史物語の特徴を理解しようとする。(関心・意欲・態度) 複数の登場人物による関係性を、的確に書き示すことができる。(書く能力) |
| | 7/13~ 7/20~ 期末考査 | | |
| 8月 | 8/3~ 8/17~ | 「和泉式部日記」夢よりもはかなき世の中を 「史記」天道是邪非邪 | 日記や歴史物語といった文体の特徴を理解し、丁寧に読み進めることができる。(読む能力) 形のうえで紛らわしい語を文法的に識別する。(知識・理解) 本文の作品世界を読み味わおうとしている。(関心・意欲・態度) 登場人物の行動の意図を読み取ることができる。(読む能力) |
| | 8/24~ 9/7~ 9/14~ 9/23~ 9/28~ 中間考査 | | |
| 9月 | 10/5~ 10/12~ 10/19~ | 問題演習 | 筆者の考えを的確に把握できる。(読む能力) これまでに習得した文法を活用し、読解を進めることができる。(知識・理解) 本文の作品世界を読み味わおうとしている。(関心・意欲・態度) 登場人物の行動の意図を読み取ることができる。(読む能力) 本文の内容を簡潔な文章で要約することができる。(書く能力) |
| | 10/26~ 11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ 期末考査 | | |
| 10月 | 12/7~ 12/14~ 12/21~ | 問題演習 | 筆者の考えを的確に把握できる。(読む能力) 和歌に対する筆者の感じ方や考え方を理解できる。(読む能力) 文学史の中で、関連作品相互の関係性を理解できる。(知識・理解) 和歌や歌論の文学史的事項を理解できる。(知識・理解) 本文の作品世界を読み味わおうとしている。(関心・意欲・態度) 登場人物の行動の意図を読み取ることができる。(読む能力) 本文の内容を簡潔な文章で要約することができる。(書く能力) 主な歌論を理解し、和歌として書き表すことができる。(書く能力) |
| | 1/7~ 1/12~ 1/18~ 1/25~ | | |
| 11月 | 2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~ 学年末考査 | | |
| | 3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~ | | |
| 言語活動の充実のための学習活動 | | 古典教材の読み取りなどを通して、自らの意見をまとめ、発表するとともに、生徒間で意見を交流させる。 種々のテーマについてスピーチや班別討論、ディベートを行う。 | |
| 評価方法 | | ①定期考査 ②課題テスト ③授業への取り組み ④提出物 ⑤小テスト | |

地歴公民・世界史A [3年]普通科理型・理数科 (2)単位

| | | | |
|-----------------|--------|--|--|
| 目 標 | | 幅広い世界史の知識を通して世界各地の理解を深め、国際社会を主体的に生きる資質を養う。 人間がいかんして様々な権利を獲得してきたか、その過程を知るとともにどう守ろうとしてきたかを理解する。 | |
| 使用教科書 | | 世界史A (第一学習社) | |
| 副 教 材 | | グローバルワイド最新世界史図表(第一学習社) | |
| 時 期 | | 学 習 内 容 | 評 価 規 準 |
| 6月 | 6/1~ | ユーラシアの諸文明 (東アジア世界) | 関心・意欲・態度 ・個々の歴史的事象に関心を持っているか。 ・現在起こっている出来事に関心を持っているか。 ・歴史の流れを積極的に理解しようとしているか。 |
| | 6/8~ | 〃 | |
| | 6/15~ | 〃 (南アジア世界) | |
| | 6/22~ | 〃 (西アジア世界) | |
| 中間考査 | | 〃 | |
| 7月 | 6/29~ | ユーラシアの諸文明 (ヨーロッパ) | 思考・判断・表現 ・各時代・地域の資料や図表を様々な観点からとらえ、当時の社会的背景を考察することができるか。 ・各時代と現代社会とを比較することができるか。 |
| | 7/6~ | 〃 | |
| | 7/13~ | 結びつく世界 (14・15世紀の東アジア) | |
| | 7/20~ | (清と東アジア) | |
| 期末考査 | | (内陸アジアとオスマン) | |
| 8月 | 8/3~ | 結びつく世界 (大航海・ルネサンス) | 資料活用の技能 ・歴史上の人物や出来事を説明する際、効果的な資料や図表を用いることができるか。 |
| | 8/17~ | 〃 | |
| | 8/24~ | (主権国家体制) | |
| | 8/31~ | 〃 | |
| 9月 | 9/7~ | ヨーロッパ・アメリカの工業化 (産業革命) | 知識・理解 ・整理ノートをしっかりまとめ、授業で学んだことを理解しているか。 ・古代から現代までの基礎的な知識が定着しているか。 |
| | 9/14~ | (アメリカ革命) | |
| | 9/23~ | (フランス革命) | |
| | 9/28~ | 印象に残った人物の研究・発表 | |
| 中間考査 | | | |
| 10月 | 10/5~ | ヨーロッパ・アメリカの工業化 (ナポレオン) | |
| | 10/12~ | (ウィーン体制とヨーロッパの再編) | |
| | 10/19~ | (アメリカの発展) | |
| | 10/26~ | 帝国主義の時代 (帝国主義の時代) | |
| 11月 | 11/2~ | 世界戦争と平和 (第一次世界大戦) | |
| | 11/9~ | (第二次世界大戦) | |
| | 11/16~ | 戦後の世界 (戦後の世界) | |
| | 11/24~ | 印象に残った人物の研究・発表 | |
| 期末考査 | | | |
| 12月 | 12/7~ | | |
| | 12/14~ | | |
| | 12/21~ | | |
| | 1月 | | |
| 2月 | 1/7~ | | |
| | 1/12~ | | |
| | 1/18~ | | |
| | 1/25~ | | |
| 3月 | 2/1~ | | |
| | 2/8~ | | |
| | 2/15~ | | |
| | 2/22~ | | |
| 学年末考査 | | | |
| 言語活動の充実のための学習活動 | | 学習した中で印象に残った人物についてグループや個人で研究・発表をする。 | |
| 評価方法 | | 各定期考査における成績、随時実施する確認テスト、課題の提出状況、研究発表の成果などを総合的に判断して評価する。 | |

地歴公民・日本史演習 [3年]普通科文型・普通科英語コース (4)単位

| | | | |
|-----------------|--------|--|---|
| 目 標 | | 原始・古代・中世及び近世から近現代に至るわが国の歴史の展開を、世界史的な視野に立ち、わが国を取り巻く国際環境などと関連づけて考察させることによって、歴史的思考力を培う。また、日本文化を深く理解し、国民としての自覚と、国際社会において主体的に生きる日本人としての資質を養う。 | |
| 主たる教材 | | 図説日本史通覧(帝国書院) | |
| 副教材 | | 4ステージ演習ノート日本史B(数研出版) | |
| 時期 | | 学 習 内 容 | 評 価 規 準 |
| 6月 | 6/1~ | 原始・古代 | 関心・意欲・態度 ・個々の歴史事象に関心を持っているか。 ・地域の歴史に関心を持っているか。 ・歴史の流れを積極的に理解しようとしているか。 |
| | 6/8~ | 中世 | |
| 6/15~ | 6/22~ | 近世 ・幕藩体制の確立 ・幕藩体制の展開 | 思考・判断・表現 ・各時代・地域の資料や図表を様々な観点からとらえ 当時の社会的背景を考察することができるか ・各時代と現代社会とを比較することができるか。 |
| | 中間考査 | ・幕藩体制の動揺 | |
| 7月 | 6/29~ | 近代・現代 ・近代国家の成立 | 資料活用の技能 ・歴史上の人物や出来事を説明する際、効果的な資料や図表を用いることができるか。 知識・理解 ・プリント、整理ノートをしっかりまとめ、授業で学んだことを理解しているか。 ・問題演習を繰り返す中から、日本史の重要事項についての確実な知識を身につけているか。 ・主題毎に日本史を学習し、より深く理解しようと努力しているか。 |
| | 7/6~ | | |
| 7/13~ | 7/20~ | 期末考査 | |
| | 8月 | 8/3~ | ・二つの世界大戦とアジア |
| 8/17~ | 8/24~ | 9月 | 知識・理解 ・プリント、整理ノートをしっかりまとめ、授業で学んだことを理解しているか。 ・問題演習を繰り返す中から、日本史の重要事項についての確実な知識を身につけているか。 ・主題毎に日本史を学習し、より深く理解しようと努力しているか。 |
| | 8/31~ | | |
| 9/7~ | 9/14~ | 10月 | 知識・理解 ・プリント、整理ノートをしっかりまとめ、授業で学んだことを理解しているか。 ・問題演習を繰り返す中から、日本史の重要事項についての確実な知識を身につけているか。 ・主題毎に日本史を学習し、より深く理解しようと努力しているか。 |
| | 9/23~ | | |
| 9/28~ | 中間考査 | 11月 | 知識・理解 ・プリント、整理ノートをしっかりまとめ、授業で学んだことを理解しているか。 ・問題演習を繰り返す中から、日本史の重要事項についての確実な知識を身につけているか。 ・主題毎に日本史を学習し、より深く理解しようと努力しているか。 |
| | 10/5~ | | |
| 10/12~ | 10/19~ | 12月 | 知識・理解 ・プリント、整理ノートをしっかりまとめ、授業で学んだことを理解しているか。 ・問題演習を繰り返す中から、日本史の重要事項についての確実な知識を身につけているか。 ・主題毎に日本史を学習し、より深く理解しようと努力しているか。 |
| | 10/26~ | | |
| 11/2~ | 11/9~ | 1月 | 知識・理解 ・プリント、整理ノートをしっかりまとめ、授業で学んだことを理解しているか。 ・問題演習を繰り返す中から、日本史の重要事項についての確実な知識を身につけているか。 ・主題毎に日本史を学習し、より深く理解しようと努力しているか。 |
| | 11/16~ | | |
| 11/24~ | 期末考査 | 2月 | 知識・理解 ・プリント、整理ノートをしっかりまとめ、授業で学んだことを理解しているか。 ・問題演習を繰り返す中から、日本史の重要事項についての確実な知識を身につけているか。 ・主題毎に日本史を学習し、より深く理解しようと努力しているか。 |
| | 12/7~ | | |
| 12/14~ | 12/21~ | 3月 | 知識・理解 ・プリント、整理ノートをしっかりまとめ、授業で学んだことを理解しているか。 ・問題演習を繰り返す中から、日本史の重要事項についての確実な知識を身につけているか。 ・主題毎に日本史を学習し、より深く理解しようと努力しているか。 |
| | 1/7~ | | |
| 1/12~ | 1/18~ | 3/4~ | 知識・理解 ・プリント、整理ノートをしっかりまとめ、授業で学んだことを理解しているか。 ・問題演習を繰り返す中から、日本史の重要事項についての確実な知識を身につけているか。 ・主題毎に日本史を学習し、より深く理解しようと努力しているか。 |
| | 1/25~ | | |
| 2/1~ | 2/8~ | 3/8~ | 知識・理解 ・プリント、整理ノートをしっかりまとめ、授業で学んだことを理解しているか。 ・問題演習を繰り返す中から、日本史の重要事項についての確実な知識を身につけているか。 ・主題毎に日本史を学習し、より深く理解しようと努力しているか。 |
| | 2/15~ | | |
| 2/22~ | 学年末考査 | 3/15~ | 知識・理解 ・プリント、整理ノートをしっかりまとめ、授業で学んだことを理解しているか。 ・問題演習を繰り返す中から、日本史の重要事項についての確実な知識を身につけているか。 ・主題毎に日本史を学習し、より深く理解しようと努力しているか。 |
| | 3月 | | |
| 言語活動の充実のための学習活動 | | ・2人でペアを組み、授業内容を説明しあったり、質問をすることによって、生徒同士の言語を利用した学力伸張をはかる。 | |
| 評価方法 | | ・各定期考査における得点 ・随時実施する確認テストの得点 ・課題の実施状況 これらの項目を材料として、総合的に評価する。 | |

地歴公民・政治経済 [3年]普通科文型 (3)単位

| | | | |
|-------------------------|-----------------------------------|---|--|
| 目 標 | | 広い視野に立って民主主義の本質に関する理解を深めさせ、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解させるとともにそれらに関する諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。 | |
| 使用教科書 | | 政治経済(東書) | |
| 副 教 材 | | 最新図説 政経(浜島書店) | |
| 時 期 | | 学 習 内 容 | 評 価 規 準 |
| 6月 | 6/1~ | 民主政治の基本原則 | 年間を通じて次の事項を観察し、総合的に評価を行う。 1 興味・関心・意欲に関して ① 授業を受ける前に教科書を読んでいるか。 ② 常に過去のプリントをもってきているか。 ③ ニュース番組を見たり新聞を読んだりする習慣をつけようとしているか。 2 思考・判断・表現 ① 与えられた資料や情報に対して、主体的に考え判断する力があるか。 ② 学習内容に関する社会的な課題を認識し、その解決に向けて考える姿勢を持てるか。 ③ 他者の見解を理解し、自分の思考や判断に取り入れようとする姿勢を持てるか。 3 コミュニケーションの技能に関して ① 教師の発問を理解し、自分の考え方を的確に表現できるか。 ② わからないときに積極的にそれを教師に伝えようとするか。 4 知識、理解 ① 授業で学んだことを理解しているか、 ② 政治経済に関する基礎的な知識が定着しているか。 |
| | 6/8~ | 基本的人権の確立・現代の民主政治 | |
| 6/15~ | 世界のおもな政治体制 | | |
| 6/22~ | 日本国憲法の制定と基本原則・基本的人権の保障 | | |
| 中間 考査 | 平和主義・国会と立法 内閣と行政・裁判所と司法 | | |
| 7月 | 6/29~ | 地方自治・戦後政治と政党 | |
| | 7/6~ | 選挙と政治意識・世論と政治参加 | |
| | 7/13~ | 国際政治の特質・国際社会と国際法 | |
| 7/20~ | 国際連合の役割と課題 | | |
| 期末 考査 | 戦後国際関係の展開と日本 | | |
| 8月 | 8/3~ | 国際政治の課題 | |
| | 8/17~ | 地球環境と資源 | |
| | 8/24~ | エネルギー問題 | |
| | 8/31~ | 国際社会における日本の役割 | |
| 9月 | 9/7~ | 資本主義体制の成立・資本主義経済の発展と変容 | |
| | 9/14~ | 経済主体と経済の循環・生産のしくみと企業 | |
| | 9/23~ | 市場経済の機能と限界・国民所得と経済成長 | |
| | 9/28~ | 金融のしくみと機能・財政のしくみと機能 | |
| | 中間 考査 | | |
| 10月 | 10/5~ | 経済再建から高度成長へ | |
| | 10/12~ | オイルショック後の日本経済 | |
| | 10/19~ | 日本経済の現状・公害と環境保全 | |
| | 10/26~ | 消費者問題・農業・食料問題 | |
| | 11月 | 11/2~ | 中小企業の現状と課題・雇用と労働問題 |
| 11/9~ | 社会保障と福祉 | | |
| 11/16~ | 貿易と国際収支 | | |
| 11/24~ | 国際経済体制の展開 | | |
| 期末 考査 | | | |
| 12月 | 12/7~ | 発展途上国の経 済地域主義の動き | |
| | 12/14~ | グローバル化する世界経済 日本社会の諸課題 | |
| | 12/21~ | 国際社会の諸課題 | |
| 1月 | 1/7~ | | |
| | 1/12~ | | |
| | 1/18~ | | |
| | 1/25~ | | |
| | 2月 | 2/1~ | |
| 2/8~ | | | |
| 2/15~ | | | |
| 2/22~ | | | |
| 学年末 考査 | | | |
| 3月 | 3/4~ | | |
| | 3/8~ | | |
| | 3/15~ | | |
| | 3/23~ | | |
| | | | |
| 言語活動の 充実のため の学習活動 | グループ学習における課題解決学習 | | |
| 評価方法 | 定期考査、提出物、授業の取り組み状況を総合的に判断して評価をする。 | | |

地歴公民・政治経済 [3年]普通科英語コース (2)単位

| | | | |
|-----------------|-------------------------------------|---|--|
| 目 標 | | 広い視野に立って民主主義の本質に関する理解を深めさせ、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解させるとともにそれらに関する諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。 | |
| 使用教科書 | | 政治経済(東書) | |
| 副 教材 | | 最新図説 政経(浜島書店) | |
| 時 期 | | 学 習 内 容 | 評 価 規 準 |
| 6月 | 6/1~ | 民主政治の基本原則 | 年間を通じて次の事項を観察し、総合的に評価を行う。 1 興味・関心・意欲に関して ① 授業を受ける前に教科書を読んでいるか。 ② 常に過去のプリントをもってきているか。 ③ ニュース番組を見たり新聞を読んだりする習慣をつけようとしているか。 2 思考・判断・表現 ① 与えられた資料や情報に対して、主体的に考え判断する力があるか。 ② 学習内容に関する社会的な課題を認識し、その解決に向けて考える姿勢を持てるか。 ③ 他者の見解を理解し、自分の思考や判断に取り入れようとする姿勢を持てるか。 3 コミュニケーションの技能に関して ① 教師の発問を理解し、自分の考え方を的確に表現できるか。 ② わからないときに積極的にそれを教師に伝えようとするか。 4 知識、理解 ① 授業で学んだことを理解しているか、 ② 政治経済に関する基礎的な知識が定着しているか。 |
| | 6/8~ | 基本的人権の確立・現代の民主政治 | |
| 6/15~ | 世界のおもな政治体制 | | |
| 6/22~ | 日本国憲法の制定と基本原則・基本的人権の保障 | | |
| 中間考査 | 平和主義・国会と立法 内閣と行政・裁判所と司法 | | |
| 7月 | 6/29~ | 地方自治・戦後政治と政党 | |
| | 7/6~ | 選挙と政治意識・世論と政治参加 | |
| | 7/13~ | 国際政治の特質・国際社会と国際法 | |
| | 7/20~ | 国際連合の役割と課題 | |
| 期末考査 | 戦後国際関係の展開と日本 | | |
| 8月 | 8/3~ | 国際政治の課題 | |
| | 8/17~ | 地球環境と資源 | |
| | 8/24~ | エネルギー問題 | |
| | 8/31~ | 国際社会における日本の役割 | |
| 9月 | 9/7~ | 資本主義体制の成立・資本主義経済の発展と変容 | |
| | 9/14~ | 経済主体と経済の循環・生産のしくみと企業 | |
| | 9/23~ | 市場経済の機能と限界・国民所得と経済成長 | |
| | 9/28~ | 金融のしくみと機能・財政のしくみと機能 | |
| 中間考査 | | | |
| 10月 | 10/5~ | 経済再建から高度成長へ | |
| | 10/12~ | オイルショック後の日本経済 | |
| | 10/19~ | 日本経済の現状・公害と環境保全 | |
| | 10/26~ | 消費者問題・農業・食料問題 | |
| | 11/2~ | 中小企業の現状と課題・雇用と労働問題 | |
| 11月 | 11/9~ | 社会保障と福祉 | |
| | 11/16~ | 貿易と国際収支 | |
| | 11/24~ | 国際経済体制の展開 | |
| | 期末考査 | | |
| 12月 | 12/7~ | 発展途上国の経 済地域主義の動き | |
| | 12/14~ | グローバル化する世界経済 日本社会の諸課題 | |
| | 12/21~ | 国際社会の諸課題 | |
| | 1/7~ | | |
| 1月 | 1/12~ | | |
| | 1/18~ | | |
| | 1/25~ | | |
| | 2/1~ | | |
| 2月 | 2/8~ | | |
| | 2/15~ | | |
| | 2/22~ | | |
| | 学年末考査 | | |
| 3月 | 3/4~ | | |
| | 3/8~ | | |
| | 3/15~ | | |
| | 3/23~ | | |
| 言語活動の充実のための学習活動 | グループ学習における課題解決学習 | | |
| 評価方法 | 定期考査、提出物、授業に取り組み姿勢などを総合的に判断して評価をする。 | | |

数学・数学Ⅲ [3年]普通科理型 (4)単位

| | | | |
|-----------------|--|--|--|
| 目 標 | | 微分法及び積分法についての理解を深め、知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、それらを積極的に活用する態度を育てる。 | |
| 使用教科書 | | 新編 数学Ⅲ【数研出版】(104 数研 数Ⅲ/324) | |
| 副 教 材 | | 4プロセス数学Ⅲ【数研出版】 チャート式基礎からの数学Ⅲ【数研出版】 | |
| 時 期 | | 学 習 内 容 | 評 価 規 準 |
| 6月 | 6/1~ 6/8~ 6/15~ 6/22~ 中間考査 | 第6章 微分法の応用 第1節 導関数の応用 | ◎さまざまな関数の極限を工夫して求めることができる。[知識・理解] ◎導関数の定義を理解し、微分することができる。[知識・理解] ◎三角関数・指数関数・対数関数の導関数を理解し、種々の関数の導関数を計算できる。[数学的な技能][知識・理解] ◎関数の増減、凹凸、変曲点、漸近線、定義域、 $x \rightarrow \pm\infty$ のときの状態などを調べてグラフをかくことができる。[数学的な技能] |
| | 7月 | 6/29~ 7/6~ 7/13~ 7/20~ 期末考査 | 第2節 いろいろな応用 第7章 積分法とその応用 第1節 不定積分第2節 定積分 第3節 積分法の応用 |
| 8月 | | 8/3~ 8/17~ 8/24~ 8/31~ | 数学Ⅲ分野問題演習 第1章 数列の極限 第2章 関数の極限 第3章 微分法 |
| | 9月 | 9/7~ 9/14~ 9/23~ 9/28~ 中間考査 | |
| 10月 | | 10/5~ 10/12~ 10/19~ 10/26~ | 第4章 微分法の応用 第5章 積分法 第6章 積分法の応用 |
| | 11月 | 11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ 期末考査 | 総合問題演習 ↓ |
| 12月 | | 12/7~ 12/14~ 12/21~ | |
| | 1月 | 1/7~ 1/12~ 1/18~ | 総合問題演習 ↓ |
| 2月 | | 1/25~ 2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~ | |
| | 3月 | 学年末考査 3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~ | 総合問題演習 ↓ |
| 言語活動の充実のための学習活動 | | 式の羅列ではなく、筋道と根拠がわかる答案を作る。 問題演習において、解答を黒板に書かせ、説明させる。発表を中心として、言語活動を充実させる。 | |
| 評価方法 | 各定期考査・分野ごとの定着をみる小テストやノート、また演習への姿勢を参考にして評価する。 | | |

数学・総合数学 [3年]普通科文型・普通科英語コース (4)単位

| | | | |
|-----------------|--------|--|--|
| 目 標 | | 高校数学のまとめとして、各分野における理解を深め、知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、それらを積極的に活用する態度を育てる。 | |
| 主たる教材 | | チャート式基礎からの数学Ⅰ+A【数研出版】 チャート式基礎からの数学Ⅱ+B【数研出版】 | |
| 副教材 | | ニューステージ数学演習Ⅰ・A+Ⅱ・B【数研出版】 | |
| 時 期 | | 学 習 内 容 | 評 価 規 準 |
| 6月 | 6/1~ | 数学ⅠA 演習 | ◎数学的活動を通して、各分野における考え方に関心をもつとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。[関心・意欲・態度] |
| | 6/8~ | | |
| 6月 | 6/15~ | 数学ⅡB 演習 | ◎数学的活動を通して、各分野における数学的な見方や考え方を身に付け、事象を数学的にとらえ、論理的に考えるとともに思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えることができる。[数学的な見方や考え方] |
| | 6/22~ | | |
| 7月 | 中間考査 | 式と証明 | ◎事象を数学的に考察し、表現し処理する仕方や推論の方法を身に付け、的確に問題を解決することができる。[数学的な技能] |
| | 6/29~ | 複素数と方程式 | |
| | 7/6~ | 図形と方程式 | |
| | 7/13~ | 三角関数 | |
| 7月 | 7/20~ | 指数・対数関数 | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。[知識・理解] |
| | 7/27~ | 微分法と積分法 | |
| 8月 | 8/3~ | ベクトル | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。[知識・理解] |
| | 8/10~ | 数列 | |
| 8月 | 8/17~ | 総合問題演習 | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。[知識・理解] |
| | 8/24~ | | |
| 9月 | 8/31~ | 総合問題演習 | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。[知識・理解] |
| | 9/7~ | | |
| 9月 | 9/14~ | 総合問題演習 | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。[知識・理解] |
| | 9/23~ | | |
| 9月 | 9/28~ | 総合問題演習 | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。[知識・理解] |
| | 中間考査 | | |
| 10月 | 10/5~ | 総合問題演習 | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。[知識・理解] |
| | 10/12~ | | |
| 10月 | 10/19~ | 総合問題演習 | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。[知識・理解] |
| | 10/26~ | | |
| 11月 | 11/2~ | 総合問題演習 | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。[知識・理解] |
| | 11/9~ | | |
| 11月 | 11/16~ | 総合問題演習 | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。[知識・理解] |
| | 11/24~ | | |
| 12月 | 11/24~ | 総合問題演習 | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。[知識・理解] |
| | 期末考査 | | |
| 12月 | 12/7~ | 総合問題演習 | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。[知識・理解] |
| | 12/14~ | | |
| 1月 | 12/21~ | 総合問題演習 | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。[知識・理解] |
| | 1/7~ | | |
| 1月 | 1/12~ | 総合問題演習 | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。[知識・理解] |
| | 1/18~ | | |
| 2月 | 1/25~ | 総合問題演習 | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。[知識・理解] |
| | 2/1~ | | |
| 2月 | 2/8~ | 総合問題演習 | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。[知識・理解] |
| | 2/15~ | | |
| 2月 | 2/22~ | 総合問題演習 | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。[知識・理解] |
| | 2/29~ | | |
| 3月 | 学年末考査 | 総合問題演習 | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。[知識・理解] |
| | 3/4~ | | |
| 3月 | 3/8~ | 総合問題演習 | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。[知識・理解] |
| | 3/15~ | | |
| 3月 | 3/23~ | 総合問題演習 | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。[知識・理解] |
| | 3/30~ | | |
| 言語活動の充実のための学習活動 | | 演習の中で、解答に導くための解説を生徒にさせる中で、論理的に導く手段や、わかりやすい解説を考えながら発表に取り組む。 | |
| 評価方法 | | 各定期考査による成績。 小テスト、ノート、演習への姿勢を参考に評価する。 | |

数学・総合数学 [3年]普通科理型 (4)単位

| | | | |
|------------------------|--------|--|--|
| 目 標 | | 高校数学のまとめとして、各分野における理解を深め、知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、それらを積極的に活用する態度を育てる。 | |
| 主たる教材 | | チャート式基礎からの数学Ⅰ+A【数研出版】 チャート式基礎からの数学Ⅱ+B【数研出版】 | |
| 副教材 | | 共通テスト分野別演習 数学Ⅰ・A/Ⅱ・B【Z会出版】 | |
| 時期 | | 学 習 内 容 | 評 価 規 準 |
| 6月 | 6/1~ | 数学ⅠA分野 基礎演習 | ◎数学的活動を通して、各分野における考え方に関心をもつとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。〔関心・意欲・態度〕 |
| | 6/8~ | | |
| 6月 | 6/15~ | 数学ⅡB分野 基礎演習 | ◎数学的活動を通して、各分野における数学的な見方や考え方を身に付け、事象を数学的にとらえ、論理的に考えるとともに思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えることができる。〔数学的な見方や考え方〕 |
| | 6/22~ | | |
| 中間考査 | | | |
| 7月 | 6/29~ | 数学ⅠA分野 総合演習 | ◎事象を数学的に考察し、表現し処理する仕方や推論の方法を身に付け、的確に問題を解決することができる。〔数学的な技能〕 |
| | 7/6~ | 数と式・2次関数・図形と計量・データの分析 | |
| | 7/13~ | 場合の数と確率・図形の性質・整数の性質 | |
| 7月 | 7/20~ | | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。〔知識・理解〕 |
| | 7/27~ | | |
| 期末考査 | | | |
| 8月 | 8/3~ | | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。〔知識・理解〕 |
| | 8/17~ | 数学ⅡB分野 総合演習 | |
| 8月 | 8/24~ | 式と証明・複素数と方程式・図形と方程式 | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。〔知識・理解〕 |
| | 8/31~ | 三角関数・指数・対数関数・微分法と積分法 | |
| 9月 | 9/7~ | ベクトル・数列 | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。〔知識・理解〕 |
| | 9/14~ | | |
| 9月 | 9/23~ | | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。〔知識・理解〕 |
| | 9/28~ | | |
| 中間考査 | | | |
| 10月 | 10/5~ | 総合問題演習 | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。〔知識・理解〕 |
| | 10/12~ | | |
| 10月 | 10/19~ | | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。〔知識・理解〕 |
| | 10/26~ | | |
| 11月 | 11/2~ | | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。〔知識・理解〕 |
| | 11/9~ | | |
| 11月 | 11/16~ | | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。〔知識・理解〕 |
| | 11/24~ | | |
| 期末考査 | | | |
| 12月 | 12/7~ | | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。〔知識・理解〕 |
| | 12/14~ | | |
| 12月 | 12/21~ | | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。〔知識・理解〕 |
| | 12/28~ | | |
| 1月 | | | |
| 1月 | 1/7~ | | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。〔知識・理解〕 |
| | 1/12~ | | |
| 1月 | 1/18~ | | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。〔知識・理解〕 |
| | 1/25~ | | |
| 2月 | 2/1~ | | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。〔知識・理解〕 |
| | 2/8~ | | |
| 2月 | 2/15~ | | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。〔知識・理解〕 |
| | 2/22~ | | |
| 学年末考査 | | | |
| 3月 | 3/4~ | | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。〔知識・理解〕 |
| | 3/8~ | | |
| 3月 | 3/15~ | | ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。〔知識・理解〕 |
| | 3/23~ | | |
| 言語活動の充実のための学習活動 | | 演習の中で、解答に導くための解説を生徒にさせる中で、論理的に導く手段や、わかりやすい解説を考えながら発表に取り組む。 | |
| 評価方法 | | 各定期考査による成績。 演習への姿勢を参考に評価する。 | |

数学・数学探究 [3年]普通科理型 (3)単位

| | | | |
|------------------------|--|--|---|
| 目 標 | | 高校数学のまとめとして、各分野における理解を深め、知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、それらを積極的に活用する態度を育てる。 | |
| 主たる教材 | | チャート式基礎からの数学Ⅰ+A【数研出版】 チャート式基礎からの数学Ⅱ+B【数研出版】 | |
| 副 教 材 | | メジアン数学演習Ⅰ・Ⅱ・A・B【数研出版】 | |
| 時 期 | | 学 習 内 容 | 評 価 規 準 |
| 6月 | 6/1~ | 数学ⅡB 演習 式と証明 複素数と方程式 図形と方程式 | ◎数学的活動を通して、各分野における考え方に興味をもつとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。[関心・意欲・態度] ◎数学的活動を通して、各分野における数学的な見方や考え方を身に付け、事象を数学的にとらえ、論理的に考えるとともに思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えることができる。[数学的な見方や考え方] |
| | 6/8~ 6/15~ 6/22~ 中間考査 | | |
| 7月 | 6/29~ | 三角関数 指数・対数関数 微分法と積分法 ベクトル 数列 | ◎事象を数学的に考察し、表現し処理する仕方や推論の方法を身に付け、的確に問題を解決することができる。[数学的な技能] ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。[知識・理解] |
| | 7/6~ 7/13~ 7/20~ 期末考査 | | |
| | 8月 | | |
| 9月 | 8/3~ | 総合問題演習 | |
| | 8/17~ 8/24~ 8/31~ | | |
| | 9月 | | |
| | 9/7~ 9/14~ 9/23~ 9/28~ 中間考査 | | |
| | 10月 | | |
| 11月 | 10/5~ 10/12~ 10/19~ 10/26~ | | |
| | 11月 | | |
| | 11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ 期末考査 | | |
| | 12月 | | |
| 1月 | 12/7~ 12/14~ 12/21~ | | |
| | 1月 | | |
| | 1/7~ 1/12~ 1/18~ 1/25~ | | |
| 2月 | 2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~ | | |
| | 3月 | | |
| | 3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~ | | |
| | 学年末考査 | | |
| 言語活動の充実のための学習活動 | | 問題演習において、解答を黒板に書かせ説明させる。 演習の中で、解答に導くための解説を生徒にさせる中で、論理的に導く手段や、わかりやすい解説を考えながら発表に取り組む。 | |
| 評価方法 | | 各定期考査による成績。 小テスト、ノート、演習への姿勢を参考に評価する。 | |

理科・物理 [3年]普通科理型 (3)単位

| | | | | |
|------------------------|--------------------------------|--|---|----------------|
| 目 標 | | 電気や磁気、原子に関する基本的な見方や考え方にに基づき、観察・実験などを通して原理・法則を系統的に理解させる。また、さまざまな現象に応用して考察できるようにする。 | | |
| 使用教科書 | | 数研出版 物理 | | |
| 副 教 材 | | 数研出版 改訂版 リードα 物理 | | |
| 時 期 | | 学 習 内 容 | 評 価 規 準 | |
| 6月 | 6/1~ | 熱と気体 ・気体の法則 ・気体分子の運動 ・気体の状態変化、熱機関 | ○ボイル・シャルルの法則、状態方程式を立てることができる。〔知・思〕 ○内部エネルギーを気体分子の運動から理解している。〔思〕 ○定積・等圧・等温・断熱変化におけるエネルギーを捉え、各変化を説明できる。〔思・知〕 | |
| | 6/8~ 6/15~ 6/22~ 中間考査 | | | |
| 7月 | 6/29~ | 電場 ・静電気力・電場、電位 ・物質と電場 ・コンデンサー | ○クーロンの法則を使い、静電気力を計算できる。〔思〕 ○電場・電位について説明できる。〔思・知〕 ○電場中における物質内の電場や電位がどのようにになっているのか理解し、グラフで表現することができる。〔思・知〕 ○コンデンサーについて理解している。〔思・知〕 | |
| | 7/6~ | | | |
| | 7/13~ | | | |
| | 7/20~ 期末考査 | | | |
| 8月 | 8/3~ | 電流 ・オームの法則 ・直流回路 | ○電気抵抗について、実験を通して性質を捉えている。〔関・知〕 ○キルヒホッフの法則について理解している。〔知〕 | |
| | 8/17~ 8/24~ | | | |
| 9月 | 8/31~ | ・半導体電流と磁場 ・電流のつくる磁場 ・電流が磁場から受ける力、ローレンツ力 | ○実験観察を通して、電流と磁場の関係について理解している。〔知〕 ○電流が磁場から受ける力について理解し、ミクロ的な考察を行うことができる。〔思・知〕 | |
| | 9/7~ | | | |
| | 9/14~ | | | |
| | 9/23~ | | | |
| | 9/28~ 中間考査 | | | |
| 10月 | 10/5~ | 電磁誘導と電磁場 ・電磁誘導の法則・交流 ・自己誘導と相互誘導 | ○実験観察を通して、電磁誘導の現象を理解している。〔思・知〕 ○交流の発生を理解し、コイルやコンデンサーに流れる交流の性質について説明できる。〔思・知〕 | |
| | 10/12~ | | | |
| | 10/19~ | | | |
| | 10/26~ | | | |
| 11月 | 11/2~ | 電子と光 ・光の粒子性、粒子の波動性 原子と原子核 ・原子核、核反応 | ○粒子と波動の二重性について説明できる。〔関・思〕 ○原子核反応で確かめられた質量とエネルギーの等価性を理解している。質量欠損や結合エネルギーを理解し、核分裂や核融合を説明できる。〔思・知〕 | |
| | 11/9~ | | | |
| | 11/16~ | | | |
| | 11/24~ 期末考査 | | | |
| 12月 | 12/7~ | 総合演習 | ○総合的な力が付いているか。〔思・知〕 | |
| | 12/14~ | | | |
| | 12/21~ | | | |
| | 1月 | | | 1/7~ |
| | | | | 1/12~ |
| | | | | 1/18~ |
| | 2月 | | | 1/25~ |
| | | | | 2/1~ |
| | | | | 2/8~ |
| | | | | 2/15~ |
| | | | | 2/22~ 学年末考査 |
| | 3月 | | | 3/4~ |
| 3/8~ | | | | |
| 3/15~ | | | | |
| 3/23~ | | | | |
| 言語活動の充実のための学習活動 | | 現象について、自分の考えを発表する。観察・実験の結果を予想したり、結果を分析したりして考察を自分の考えで表現する。また、表・グラフ・式・モデルなどを用いて、適切に自分の考えを表現する。 | | |
| 評価方法 | | 授業に対する取り組みや各定期考査・課題テスト・小テストにおける成績、実験レポート・ノート提出を総合して評価する。 | | |

理科・化学 [3年]普通科理型 (4)単位

| | | | |
|-----------------|--|--|--|
| 目 標 | 化学的な事物・事象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しを持って観察、実験を行うことなどを通して、化学的な事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を身に付ける。 | | |
| 使用教科書 | 数研出版『改訂版 化学』 | | |
| 副 教 材 | 第一学習社『セミナー化学基礎+化学』 数研出版『化学重要問題集』 実教出版『サイエンスビュー化学総合資料』 | | |
| 時 期 | 学 習 内 容 | 評 価 規 準 | |
| 6月 | 6/1～ 6/8～ 6/15～ 6/22～ 中間考査 | <p>「物質の変化と平衡」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 化学反応とエネルギー、化学反応と化学平衡について、左記の内容を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている【知識・技能】 ・ 物質の変化と平衡について、観察、実験などを通して探究し、化学反応とエネルギー、化学反応と化学平衡における規則性や関係性を見出して表現できる【思考力・判断力・表現力】 <p>「有機化合物の性質」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 有機化合物、高分子化合物について、左記の内容を理解するとともに、それらの観察・実験などに関する技能を身に付けている【知識・技能】 ・ 有機化合物、高分子化合物について、観察・実験などを通して探究し、有機化合物、高分子化合物の性質における規則性や関係性を見出して表現できる【思考力・判断力・表現力】 | |
| 7月 | 6/29～ 7/6～ 7/13～ 7/20～ 期末考査 | | |
| 8月 | 8/3～ 8/17～ 8/24～ | | |
| 9月 | 8/31～ 9/7～ 9/14～ 9/23～ 9/28～ 中間考査 | | |
| 10月 | 10/5～ 10/12～ 10/19～ 10/26～ | | |
| 11月 | 11/2～ 11/9～ 11/16～ 11/24～ 期末考査 | | |
| 12月 | 12/7～ 12/14～ 12/21～ | | |
| 1月 | 1/7～ 1/12～ 1/18～ | | |
| 2月 | 1/25～ 2/1～ 2/8～ 2/15～ 2/22～ | | |
| 3月 | 学年末考査 3/4～ 3/8～ 3/15～ 3/23～ | | |
| 言語活動の充実のための学習活動 | 現象について、自分の考えを発表する。実験の結果を予想したり結果を分析して、考察を自分の考えで表現する。 また、図表やモデルなどを用いて、自分の考えを表現する。 | | |
| 評価方法 | 定期考査・小テストにおける成績、実験レポート・課題提出等を総合して評価する。 | | |

理科・生物 [3年]普通科理型 (3)単位

| | | | |
|------------------------|--------|---|--|
| 目 標 | | 近年の生物学に関する知識を身につけると共に、科学的・論理的な思考力を養う。その結果、様々な事象に対して応用して考察できるようにする。 | |
| 使用教科書 | | 第一学習社「改訂 高等学校 生物」 | |
| 副 教 材 | | 第一学習社「六訂版 スクエア最新図説生物neo」 | 第一学習社「19 セミナー生物基礎＋生物」 |
| 時 期 | | 学 習 内 容 | 評 価 規 準 |
| 6月 | 6/1～ | 第7章 生物の進化 | ○生命の起源や生物の変遷を正しく理解している。(思、知) ○人類の出現と進化について理解している。(関、技) ○進化のしくみに関する諸説を理解している。(思、知) |
| | 6/8～ | 1.進化の仕組み | |
| 6月 | 6/15～ | 2.生物の起源と生物の変遷 | ○生物の系統と分類について理解している。(関、知) ○分類された生物の特徴について理解している。(思、知) |
| | 6/22～ | 第8章 生物の系統 | |
| 6月 | 中間考査 | 1.生物の分類の変遷と系統 2.生物の系統関係 | ○植物も刺激に対して反応していることを理解している。(関、知) ○成長の調節と植物ホルモンの働きを理解している。(思、技) ○花芽形成のしくみについて理解している。(関、知) ○筋肉を中心とする効果器の仕組みを理解している。(思、知) ○筋肉の収縮のしくみを図示できる。(思、技) |
| | 6/29～ | 第5章 生物の環境応答 | |
| 7月 | 7/6～ | 1.植物の環境応答 2.動物の環境応答 | ○情報の統合と関連づけて動物の行動を理解している。(関、知) ○ミツバチの餌場を伝える行動を図示できる。(思、技) |
| | 7/13～ | 3.動物の行動 | |
| 7月 | 7/20～ | 第6章 生物群集と生態系 | ○個体群の成長曲線のグラフを理解し、グラフが書ける。(思、技) ○多種の生物の個体群密度が求められる。(思、知) ○個体群内の個体間の関係について理解している。(関、知) ○異種個体群間の関係について理解する。(思、知) ○生物群集の生態的地位について理解する。(思、技) |
| | 期末考査 | 1.個体群と生物群集 | |
| 8月 | 8/3～ | 第6章 生物群集と生態系 | ○生態系における物質生産について理解している。(思、知) ○栄養段階とエネルギー効率の関係について理解している。(思、技) ○生物多様性に影響を与える要因を理解し文章としてまとめられる。(関、技) |
| | 8/17～ | 2.生態系の物質生産 | |
| 8月 | 8/24～ | 3.生態系と生物多様性 | ○生物基礎、生物の内容が理解できているか。(思、知) |
| | 8/31～ | | |
| 9月 | 9/7～ | | |
| | 9/14～ | | |
| 9月 | 9/23～ | | |
| | 9/28～ | | |
| 9月 | 中間考査 | | |
| | 10/5～ | 総合演習 | |
| 10月 | 10/12～ | | |
| | 10/19～ | | |
| 10月 | 10/26～ | | |
| | 11/2～ | | |
| 11月 | 11/9～ | | |
| | 11/16～ | | |
| 11月 | 11/24～ | | |
| | 期末考査 | | |
| 12月 | 12/7～ | 総合演習 | |
| | 12/14～ | | |
| 12月 | 12/21～ | | |
| | 1月 | | |
| 1月 | 1/7～ | | |
| | 1/12～ | | |
| 1月 | 1/18～ | | |
| | 1/25～ | | |
| 2月 | 2/1～ | | |
| | 2/8～ | | |
| 2月 | 2/15～ | | |
| | 2/22～ | | |
| 2月 | 学年末考査 | | |
| | 3月 | | |
| 3月 | 3/4～ | | |
| | 3/8～ | | |
| 3月 | 3/15～ | | |
| | 3/23～ | | |
| 言語活動の充実のための学習活動 | | 授業中や実験時に結果を予想したり、結果を分析して考察を自分の考えで表現するために発表をする。また、表・グラフ・式などを用いて、適切に自分の考えを表現する。 | |
| 評価方法 | | 各定期考査・課題テスト・小テストにおける成績や取り組み、実験レポートの結果・ノート提出を総合して評価する。 | |

理科・化学演習 [3年]普通科文型・普通科英語コース (2)単位

| 目 標 | | 本課程の学習を通して、化学基礎の履修に値するよう化学の基礎基本を確実なものとする。また、卒業後の化学関連学習に支障をきたさない様、知識技能の定着を図る。 | | |
|-----------------|--|--|---|--|
| 主たる教材 | | 四訂版サイエンスビュー化学総合資料(実教出版編集部) | | |
| 副 教 材 | | 2019 セミナー化学基礎 chemistry (第一学習社) | 改訂版化学基礎(数研出版) | |
| 時 期 | 学 習 内 容 | 評 価 基 準 | | |
| 6月 | 6/1~ 6/8~ 6/15~ 6/22~ 中間考査 | [化学基礎]の 物質の構成、物質の構成粒子 粒子の結合の範囲を復習 | <ul style="list-style-type: none"> 基本的な計算問題を通して、化学量論的な考え方を理解する。 電子の授受で酸化還元反応を説明できる。 化合物中の酸化数を計算できる。 学んだ知識を頭の中で整理整頓し、教科書に書かれてある原理・原則を自在に道具として使えるようにする。 電池の仕組みが理解できている。 電池の正極負極で行われている酸化還元反応を説明できる。 電気分解の機序が理解できている。 陽極陰極で発生する物質とその量を求めることができる。 図や表あるいは長文の内容を単純化して他者に説明できるようにする。 電池や電気分解を他者に説明するのに図で示すことができる。 | |
| 7月 | 6/29~ 7/6~ 7/13~ 7/20~ 期末考査 | 酸化と還元 酸化剤と還元剤 金族の酸化還元反応 酸化還元反応の利用・電池 金属の製錬・電気分解 | | |
| 8月 | 8/3~ 8/17~ 8/24~ 8/31~ | 科目「化学基礎」の総復習に入る。 特に 物質質量と化学反応式 酸と塩基 | | |
| 9月 | 9/7~ 9/14~ 9/23~ 9/28~ 中間考査 | 酸化と還元 の3テーマを中心に復習 | | |
| 10月 | 10/5~ 10/12~ 10/19~ 10/26~ | | | |
| 11月 | 11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ 期末考査 | 総合演習 | | |
| 12月 | 12/7~ 12/14~ 12/21~ | | | |
| 1月 | 1/7~ 1/12~ 1/18~ 1/25~ | | | |
| 2月 | 2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~ | | | |
| 3月 | 学年末考査 3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~ | | | |
| 言語活動の充実のための学習活動 | | 随時、発問に対して、自分の考えを発表する。実験毎に結果から考察を文章化したレポートを提出する。 | | |
| 評価方法 | | 定期考査、実験後のレポート、授業プリント、課題提出プリント、を総合して評価する。 | | |

理科・生物演習 [3年]普通科文型・普通科英語コース (2)単位

| | | | |
|------------------------|--------|---|--|
| 目 標 | | 実験・観察を利用し、生物の基本的な知識を身につけ、系統的に理解する。その結果、様々な事象に対して応用して考察できるようにする。 | |
| 主たる教材 | | 六訂版スクエア最新図説生物 | |
| 副 教 材 | | 数研出版 チェック&演習 生物基礎 | |
| 時 期 | | 学 習 内 容 | 評 価 規 準 |
| 6月 | 6/1~ | 生物の特徴 | <ul style="list-style-type: none"> ・原核細胞と真核細胞の違い、細胞内構造を理解している。(関、思、技、知) ・細胞内における代謝とエネルギーの関係を理解している。(関、思、知) |
| | 6/8~ | | |
| | 6/15~ | 遺伝子とのはたらき | <ul style="list-style-type: none"> ・遺伝物質であるDNAの構造や規則性を理解している。(関、思、技、知) ・細胞分裂やセントラルドグマについて理解している。(関、思、技、知) |
| | 6/22~ | | |
| | 中間考査 | 体液の恒常性 | <ul style="list-style-type: none"> ・体液の働きや、その循環について理解している。(関、思、知) |
| 7月 | 6/29~ | 体内環境の調節と免疫 | <ul style="list-style-type: none"> ・自律神経系と内分泌系による調節について理解している。(関、思、知) ・免疫で働く細胞やそのシステムについて理解している。(関、思、知) |
| | 7/6~ | | |
| | 7/13~ | 植生の多様性と分布 | <ul style="list-style-type: none"> ・地球上の植生分布について理解している。(関、思、知) ・生態系における物質循環とエネルギーの流れを理解している。(関、思、知) |
| | 7/20~ | | |
| | 期末考査 | 生態系とその保全 | |
| 8月 | 8/3~ | 実践問題①、② | <ul style="list-style-type: none"> ・複雑な問題に取り組むことができる。(関、思、知) ・与えられた条件をもとに適切な結論を導くことができる。(関、思、知) |
| | 8/17~ | | |
| | 8/24~ | 総合演習・復習 | |
| | 8/31~ | | |
| 9月 | 9/7~ | | |
| | 9/14~ | | |
| | 9/23~ | | |
| | 9/28~ | | |
| | 中間考査 | | |
| 10月 | 10/5~ | 総合演習・復習 | <ul style="list-style-type: none"> ・複雑な問題に取り組むことができる。(関、思、知) ・与えられた条件をもとに適切な結論を導くことができる。(関、思、知) |
| | 10/12~ | | |
| | 10/19~ | | |
| | 10/26~ | | |
| 11月 | 11/2~ | | |
| | 11/9~ | | |
| | 11/16~ | | |
| | 11/24~ | | |
| | 期末考査 | | |
| 12月 | 12/7~ | 総合演習・復習 | <ul style="list-style-type: none"> ・複雑な問題に取り組むことができる。(関、思、知) ・与えられた条件をもとに適切な結論を導くことができる。(関、思、知) |
| | 12/14~ | | |
| | 12/21~ | | |
| | 1/7~ | | |
| 1月 | 1/12~ | | |
| | 1/18~ | | |
| | 1/25~ | | |
| | 2/1~ | | |
| 2月 | 2/8~ | | |
| | 2/15~ | | |
| | 2/22~ | | |
| | 学年末考査 | | |
| 3月 | 3/4~ | | |
| | 3/8~ | | |
| | 3/15~ | | |
| 言語活動の充実のための学習活動 | | 問題演習を通し、架空の実験観察の結果をもとに、自分の考えをまとめ表現する。結論のみでなく、その結論に至る過程を表現する。 | |
| 評価方法 | | 定期テスト、課題考査、実験レポート、小テスト、提出物、授業態度をもとに判断する。 | |

理科・地学演習 [3年]普通科文型・普通科英語コース (2)単位

| | | |
|-----------------|---|---|
| 目 標 | 自然界における様々な事象の因果関係を正しく理解させながら、地球と宇宙を概観し、その歴史を把握させ、自然を総合的に見る視点を養う。また、自然環境に関心を持ち、人間と自然の関わりについて幅広く考察することができる能力をつけさせる。また、地学基礎の復習や演習を行い、総合的な力を育成する。 | |
| 主たる教材 | ニューステージ新地学図表(浜島書店) | |
| 副 教 材 | ベストフィット地学基礎(実教出版) | |
| 時 期 | 学 習 内 容 | 評 価 規 準 |
| 6月 | 6/1～ 演習1. 重要語句についての確認 6/8～ 演習2. 法則、計算問題のまとめ 6/15～ 演習3. 章末問題を解く 6/22～ 中間考査 | 演習1～3 用語や法則、公式など基礎的な事柄を理解する。【思考・知識】 地球の熱収支の量的関係を理解する【知識・思考】 簡易日射計を用いて太陽放射エネルギー量を測定することができると共に、太陽定数との違いについて考察できる。【技能、思考】 |
| 7月 | 6/29～ 第3編 2. 大気と海水の運動 7/6～ ①地球の熱収支 7/13～ 実習. 太陽エネルギー量の測定 7/20～ ②大気の運動 期末考査 ③日本の四季の気圧配置と天気の特徴 ④海水の構造と海水の運動 実習. 海水の運動と構造を調べる | 大気の運動(風)の起こるメカニズムを理解する。【思考、知識】 大気の大循環と各地方の気候の関係を理解する【 ” 】 四季の気圧配置を理解し、風や天気の特徴を考察できる【 ” 】 季節による海水の構造の違う原因を理解する【技能、思考、知識】 世界の海流や鉛直循環の特徴を知り、その原因を考察できる |
| 8月 | 8/3～ 第5編 1. 環境と人間 8/17～ 2. 日本の自然環境 8/24～ 演習3(続き) 8/31～ | 【思考、知識】 身近な環境問題の現状について理解し、今後の対策について考察することができる。【知識、思考】 |
| 9月 | 9/7～ 演習4. 総合演習 9/14～ 9/23～ 9/28～ 中間考査 | 身近な自然災害について、その原因を理解し、対策について考察できる【知識、思考】 演習4 総合演習を行い、理解を深める。【思考・知識】 夏休みの課題考査を行う。 |
| 10月 | 10/5～ 演習5. 総合演習 10/12～ 10/19～ 10/26～ | 演習5 基礎的問題演習により、自分の弱点の補強を行う。【思考・知識】 |
| 11月 | 11/2～ 演習6. 総合演習 11/9～ 11/16～ 11/24～ 期末考査 | 演習6 応用問題の演習をする中で、基礎の再確認をするとともに応用力をつける。【思考・知識】 |
| 12月 | 12/7～ 12/14～ 12/21～ | |
| 1月 | 1/7～ 1/12～ 1/18～ 1/25～ | |
| 2月 | 2/1～ 2/8～ 2/15～ 2/22～ 学年末考査 | |
| 3月 | 3/4～ 3/8～ 3/15～ 3/23～ | |
| 言語活動の充実のための学習活動 | 上記のような実習を特に1学期を中心にを行い、その際のレポートを提出させる。 | |
| 評価方法 | 各定期考査、課題考査の成績、実習レポートの成績などを総合して評価する。(【意欲・関心・態度】については、毎時間の授業、およびテストなどで評価する。【技能】については、実験や実習がきちんとできるか、レポートはかけるかなどを評価する。【思考・知識・理解】については、平常の授業(問題演習)やテストなどで学習したことが理解できているかを確認する。) | |

保健体育・体育 [3年]普通科・理数科 (3)単位

| 目 標 | | 運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにする。また、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を養い、公正、協力、責任、参画などの意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。 | |
|-----------------|---|---|---|
| 使用教科書 | | 現代保健体育・体育編(大修館書店) | |
| 副 教 材 | | ステップアップ高校スポーツ2018 | |
| 時 期 | | 学 習 内 容 | 評 価 規 準 |
| 6月 | 6/1~ 6/8~ 6/15~ 6/22~ | 体づくり運動 | <p><体づくり運動></p> <p>関:体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体力の違いに配慮しながら、グループの中で自己の役割を積極的に果たそうとしている。</p> <p>思:体力を高める運動の中から、自分の体力や生活の実状を踏まえて、目的にあった運動を選び、構成し活用している。</p> |
| | 中間考査 | 体育理論 | |
| 7月 | 6/29~ 7/6~ 7/13~ 7/20~ | 選択① ソフトボール/卓球/バスケットボール | <p>運:自らの体力や生活の状況に応じて、合理的かつ継続的に体力を高めることができる。</p> <p>知:体力を高める運動の意義と高め方を知っている。</p> |
| | 期末考査 | | |
| 8月 | 8/3~ 8/17~ 8/24~ | 選択② | <p><選択①></p> <p>関:作戦を立てたり、ルールを工夫したりして勝敗を競い合う球技の楽しさや喜びを味わおうとする。</p> <p>思:今もっている自分(自分のチーム)や相手(相手チーム)の技能の程度などを的確に把握し、その技能の程度に応じて作戦を立ててゲームをしている。</p> <p>技:今もっている技能を発揮してゲームを行うことができる。</p> <p>知:種目の特性や学習の進め方、集団的な技術や個人的な技術の構造、合理的な練習の仕方、練習計画の立て方を理解し、知識を身に付けている。</p> |
| | 9月 | 8/31~ 9/7~ 9/14~ 9/23~ 9/28~ | |
| 10月 | 10/5~ 10/12~ 10/19~ | 体育理論 | <p><選択②・選択③></p> <p>関:種目選択の特性に関心を持ち、楽しさや喜びを味わえるよう協力して進んで練習やゲームに取り組もうとする。</p> <p>思:チームや自分の能力に応じた課題を設定し、その解決を目指し、調べ学習などを通じて練習の仕方やゲームの仕方を工夫している。</p> <p>技:チームの課題や自分の能力に応じて選択した種目の特性に応じた技能を身に着け作戦を活かした攻防が展開できる。</p> <p>知:選択した種目の特性に応じた技術の構造や技能を高めるための効果的な練習の仕方ルール、審判法、およびゲームの組み立て方を理解し知識を身に付けている。</p> |
| | 11月 | 10/26~ 11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ | |
| 12月 | 12/7~ 12/14~ 12/21~ | | <p><体育理論></p> <p>関:運動やスポーツの効果的な学習の仕方や豊かなスポーツライフの設計の仕方について、活動を通して、学習に意欲的に取り組もうとしている。</p> <p>思:運動やスポーツの効果的な学習の仕方や豊かなスポーツライフの設計の仕方について、比較したり、分類したり、分析したり、まとめたりするなどして、説明することができる。</p> <p>知:各ライフステージにおけるスポーツの楽しみ方について、理解したことを発表したり、まとめたりすることができる。</p> |
| | 1月 | 1/7~ 1/12~ 1/18~ 1/25~ 2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~ | |
| 2月 | 2/22~ 3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~ | 学年末考査 | |
| | 3月 | | |
| 言語活動の充実のための学習活動 | | <p>・体を動かす活動を通して、コミュニケーションや感性・情緒に関する学習活動及び知的活動を充実する。</p> <p>・各運動場面で、体を動かす機会を適切に確保した上で、相手や仲間のよい演技に賞賛を送る、互いのよい演技を認め合う、互いに教え合うなどのコミュニケーションを図る学習活動を充実する。</p> | |
| 評価方法 | | 運動の技能、関心・意欲・態度や思考・判断及び知識・理解を総合して評価する。 | |

外国語(英語)・コミュニケーション英語Ⅲ [3年]普通科・理数科 (4)単位

| | | |
|---|--|--|
| 目標 | 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を更に伸ばし、社会生活において活用できるようにする。 | |
| 使用教科書 | Revised ELEMENT English Communication Ⅲ(啓林館) | |
| 副教材 | Revised ELEMENT English Communication Ⅲ予習ノート、音声 CD、読んで覚える英単語 発展編・Applause vol. 4・その他長文読解教材、問題集 | |
| 時期 | 学習内容 | 評価規準 |
| 6月 6/1~ 6/8~ 6/15~ 6/22~ 中間考査 | Lesson 3 Environment or Orangutans? 熱帯雨林の伐採によって絶滅の危機に瀕している動物がいることを知り、環境保全に寄与する方法を考える。 | ① コミュニケーションへの関心・意欲・態度 コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。 「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の言語活動に積極的に取り組んでいる。 |
| 7月 6/29~ 7/6~ 7/13~ 7/20~ 期末考査 | Lesson 4 The Truth about Grit grit の概念とその研究結果から、職業及び生活との関連を重視し、自主自律の精神を養う。 Lesson 5 A Class from Stanford University 捉え方次第で、問題やその解決策はいくらでもあることを理解し、生徒自らの創造性を養う。 | |
| 8月 8/3~ 8/17~ 8/24~ 8/31~ | Lesson 6 The Mpemba Effect ムペンバ効果をめぐる様々な議論について理解し、真 | ② 外国語表現の能力 英語で話したり、書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。 情報や考えなどについて、英語で話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。 情報や考えなどについて、英語で簡潔に書くことができる。 |
| 9月 9/7~ 9/14~ 9/23~ 9/28~ 中間考査 | Lesson 7 Invisible Gorilla 「非注意性盲目」や「注意性錯覚」が誰にどのように起こるかを理解し、科学技術の限界を知る大切さを考える。 | |
| 10月 10/5~ 10/12~ 10/19~ 10/26~ | Lesson 8 A Small Crime 小説を読み、登場人物の気持ちを理解する Lesson 9 Praying Hands 「祈りの手」が描かれ命名された経緯を読み取り、自他 | ③ 外国語理解の能力 英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。 英語を聴いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりすることができる。 ④ 言語や文化についての知識・理解 英語のしくみ、使われている言葉の意味や働き等を理解するとともに、言語の背景にある文化を理解している。 |
| 11月 11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ 期末考査 | Lesson 10 All the Good Things Mark はどんな人物で、筆者にとって Mark はどのような存在だったのか、彼が大切にしたもののは何かを考える。 | |
| 12月 12/7~ 12/14~ 12/21~ | 長文読解演習 | |
| 1月 1/7~ 1/12~ 1/18~ 1/25~ | | |
| 2月 2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~ 学年末考査 | | |
| 3月 3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~ | | |
| 言語活動の充実のための学習活動 | ア 事物に関する紹介や対話を聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また聞き手に伝わるように音読する。 ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。 エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある英文を書く。 | |
| 評価方法 | 定期考査(課題、中間、期末考査) 小テスト 単語テスト 提出物 授業への参加態度(発問、聞く態度、問題に取り組む姿勢等) | |

外国語(英語)・英語表現Ⅱ [3年]普通科文型・普通科英語コース (3)単位

| 目 標 | | 言語の使用場面に応じた適切な表現を選択することと、パラグラフにおける基本的構成を意識することの両者に着眼することにより、英文を通じた自己表現のためのスキルの習得を図る。 | |
|-----------------|--------|--|--|
| 使用教科書 | | Polestar English Expression II | |
| 副 教 材 | | システム英作文, Vintage 英文法・語法, All Ears vol. 3, その他リスニング・文法教材、問題集 | |
| 時 期 | | 学 習 内 容 | 評 価 規 準 |
| 6月 | 6/1~ | Part 3 | それぞれの学習内容に対する以下の観点による評価 ①関心・意欲・態度 コミュニケーションに関心を持ち、積極的な態度で言語活動に参加することで、自己を表現したり他者とのコミュニケーションを図ろうと努力しているか。 |
| | 6/8~ | Lesson 1 The paragraph and its topic sentence | |
| 6月 | 6/15~ | システム英作文 L4 時制 文法・語法演習 | ②表現の能力 さまざまな話題やテーマについて、情報や考えなど相手に伝えようとする内容を、英語で話したり書いたりして適切に表現することができるか。 |
| | 6/22~ | Lesson 2 Supporting sentences (1) – explanation / and classification | |
| 7月 | 6/29~ | Lesson 3 Supporting sentences (2) illustration and listing | ③理解の能力 表現の基礎となる文法事項を理解し、さまざまな話題やテーマについて英語を読んだり聞いたりして、情報や考えなどを理解することができるか。 |
| | 7/6~ | Lesson 4 Supporting sentences (3) – comparison and contrast | |
| 7月 | 7/13~ | Lesson 5 Supporting sentences (4) – cause and effect | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 7/20~ | Lesson 6 Supporting sentences (5) – time order | |
| 8月 | 8/3~ | システム英作文 L6 仮定法 文法・語法演習 | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 8/17~ | Lesson 7 Writing a paragraph – choosing Supporting sentences | |
| 9月 | 8/24~ | システム英作文 L7 不定詞 文法・語法演習, | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 8/31~ | システム英作文 L8 動名詞 文法・語法演習 | |
| 9月 | 9/7~ | システム英作文 L9 分詞 文法・語法演習 | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 9/14~ | リスニング1 | |
| 10月 | 9/23~ | システム英作文 L10 態 文法・語法演習 | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 9/28~ | リスニング2 | |
| 10月 | 10/5~ | システム英作文 L11 比較 文法・語法演習 | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 10/12~ | リスニング3 | |
| 11月 | 10/19~ | システム英作文 L12 否定 文法・語法演習, | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 10/26~ | リスニング4 | |
| 11月 | 11/2~ | システム英作文 L13 特殊構文 文法・語法演習 | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 11/9~ | リスニング5 | |
| 11月 | 11/16~ | システム英作文 L14 話法 文法・語法演習 | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 11/24~ | リスニング6 | |
| 12月 | 11/24~ | システム英作文 L15 会話表現 文法・語法演習 | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 12/7~ | リスニング7 | |
| 12月 | 12/14~ | 総合演習 | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 12/21~ | 自由英作文を中心にした英文作成の演習 | |
| 1月 | 1/7~ | | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 1/12~ | | |
| 2月 | 1/18~ | | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 1/25~ | | |
| 2月 | 2/1~ | | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 2/8~ | | |
| 2月 | 2/15~ | | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 2/22~ | | |
| 3月 | 学年末考査 | | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 3/4~ | | |
| 3月 | 3/8~ | | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 3/15~ | | |
| 3月 | 3/23~ | | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | | | |
| 言語活動の充実のための学習活動 | | 書いた文をペアやグループで発表し、添削し合う。定期的にとまとめた文を書き、書いた内容を元に会話やインタビューをする。論理的な英文を書くための、paragraph の構成方法を学ぶ。Listening 力をつけるために、英文の音読活動も積極的に行う。 | |
| 評価方法 | | 定期テストに加えて小テストをこまめに行うことで、各レッスンでターゲットになっている構文や文法事項を正しく理解し、それらを用いて表現することができるかを評価する。また、英語で自己表現する機会として、定期的にとまとめた文を書いたもので評価する。普段の取り組み状況、課題に対する取り組みや提出状況等も評価の対象とする。 | |

外国語(英語)・英語表現Ⅱ [3年]普通科理型・理数科 (2)単位

| | | | |
|-----------------|--------|--|--|
| 目 標 | | 言語の使用場面に応じた適切な表現を選択することと、パラグラフにおける基本的構成を意識することの両者に着眼することにより、英文を通じた自己表現のためのスキルの習得を図る。 | |
| 使用教科書 | | Polestar English Expression II | |
| 副 教 材 | | システム英作文, Vintage 英文法・語法, All Ears vol. 3, その他リスニング・文法教材、問題集 | |
| 時 期 | | 学 習 内 容 | 評 価 規 準 |
| 6月 | 6/1~ | Part 3 | それぞれの学習内容に対する以下の観点による評価 ①関心・意欲・態度 コミュニケーションに関心を持ち、積極的な態度で言語活動に参加することで、自己を表現したり他者とのコミュニケーションを図ろうと努力しているか。 |
| | 6/8~ | Lesson 1 The paragraph and its topic sentence | |
| 6月 | 6/15~ | システム英作文 L4 時制 文法・語法演習 | ②表現の能力 さまざまな話題やテーマについて、情報や考えなど相手に伝えようとする内容を、英語で話したり書いたりして適切に表現することができるか。 |
| | 6/22~ | Lesson 2 Supporting sentences (1) – explanation / definition / and classification | |
| 7月 | 6/29~ | Lesson 3 Supporting sentences (2) illustration and listing | ③理解の能力 表現の基礎となる文法事項を理解し、さまざまな話題やテーマについて英語を読んだり聞いたりして、情報や考えなどを理解することができるか。 |
| | 7/6~ | Lesson 4 Supporting sentences (3) – comparison and contrast | |
| 7月 | 7/13~ | Lesson 5 Supporting sentences (4) – cause and effect | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 7/20~ | Lesson 6 Supporting sentences (5) – time order | |
| 8月 | 8/3~ | システム英作文 L6 仮定法 文法・語法演習 | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 8/17~ | Lesson 7 Writing a paragraph – choosing Supporting sentences | |
| 9月 | 8/24~ | システム英作文 L7 不定詞 文法・語法演習, | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 8/31~ | システム英作文 L8 動名詞 文法・語法演習 | |
| 9月 | 9/7~ | システム英作文 L9 分詞 文法・語法演習 | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 9/14~ | リスニング1 | |
| 10月 | 9/23~ | システム英作文 L10 態 文法・語法演習 | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 9/28~ | システム英作文 L11 比較 文法・語法演習 | |
| 10月 | 10/5~ | リスニング3 | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 10/12~ | システム英作文 L12 否定 文法・語法演習, | |
| 11月 | 10/19~ | リスニング4 | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 10/26~ | システム英作文 L13 特殊構文 文法・語法演習 | |
| 11月 | 11/2~ | リスニング5 | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 11/9~ | システム英作文 L14 話法 文法・語法演習 | |
| 11月 | 11/16~ | リスニング6 | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 11/24~ | システム英作文 L15 会話表現 文法・語法演習 | |
| 12月 | 11/24~ | リスニング7 | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 12/7~ | システム英作文 L15 会話表現 文法・語法演習 | |
| 12月 | 12/7~ | 総合演習 | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 12/14~ | 自由英作文を中心にした英文作成の演習 | |
| 1月 | 12/21~ | | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 1/7~ | | |
| 2月 | 1/12~ | | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 1/18~ | | |
| 2月 | 1/25~ | | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 2/1~ | | |
| 2月 | 2/8~ | | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 2/15~ | | |
| 3月 | 2/22~ | | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 学年末考査 | | |
| 3月 | 3/4~ | | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 3/8~ | | |
| 3月 | 3/15~ | | ④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。 |
| | 3/23~ | | |
| 言語活動の充実のための学習活動 | | 書いた文をペアやグループで発表し、添削し合う。定期的にとまとめた文を書き、書いた内容を元に会話やインタビューをする。論理的な英文を書くための、paragraph の構成方法を学ぶ。Listening 力をつけるために、英文の音読活動も積極的に行う。 | |
| 評価方法 | | 定期テストに加えて小テストをこまめに行うことで、各レッスンでターゲットになっている構文や文法事項を正しく理解し、それらを用いて表現することができるかを評価する。また、英語で自己表現する機会として、定期的にとまとめた文を書いたもので評価する。普段の取り組み状況、課題に対する取り組みや提出状況等も評価の対象とする。 | |

外国語(英語)・実践コミュニケーションⅢ [3年]普通科英語コース (2)単位

| 目 標 | | 地域社会、外国の諸問題、芸術・文化、価値観など幅広い話題について情報を収集・分析・整理し、英語によるコミュニケーションを通じて自らの考えを深め、国際社会へと積極的に発信できる意欲・能力を身につける。 | |
|-----------------|---|---|--|
| 主たる教材 | | 自作教材 | |
| 副 教 材 | | TOEIC L&R テスト新形式スピード攻略(クロスメディアランゲージ) | |
| 時 期 | | 学 習 内 容 | 評 価 規 準 |
| 6月 | 6/1~ 6/8~ 6/15~ 6/22~ 中間考査 | プレゼンテーションについて | ①コミュニケーションへの関心・意欲・態度 ・テーマについて関心をもち、意欲的に情報収集・分析できる。 ・ペアまたはグループ活動に積極的に参加している。 ・わからないことは質問をして、コミュニケーション活動を継続しようとしている。 ・誤りをおそれずに、英語を使っている。 |
| | 7月 | 6/29~ 7/6~ 7/13~ 7/20~ 期末考査 | |
| 8月 | | 8/3~ 8/17~ 8/24~ 8/31~ | TOEIC 演習 パーラメンタリー(即興)ディベート |
| | | 9月 | 9/7~ 9/14~ 9/23~ 9/28~ 中間考査 |
| 10月 | 10/5~ 10/12~ 10/19~ 10/26~ | | 模擬裁判 ・リサーチ ・プレゼンテーション ・パネルディスカッション |
| | 11月 | | 11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ 期末考査 |
| 12月 | | 12/7~ 12/14~ 12/21~ | 模擬裁判 ・リサーチ ・プレゼンテーション ・パネルディスカッション |
| | | 1月 | 1/7~ 1/12~ 1/18~ 1/25~ 2月 |
| 2月 | 2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~ 学年末考査 | | |
| | 3月 | | 3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~ |
| 言語活動の充実のための学習活動 | | ディベート、ディスカッション、インタビュー、プレゼンテーション、パネルディスカッション | |
| 評価方法 | | 定期考査・スピーキングテスト・授業での活動状況、発表内容・課題の提出 | |

理数・理数数学Ⅱ [3年]理数科 (5)単位

| | | | |
|------------------------|---------------------------------|---|---|
| 目 標 | | 数学Ⅲの各分野についての理解を深め、知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、それらを積極的に活用する態度を育てる。 | |
| 使用教科書 | | 新編 数学Ⅲ 【数研出版】 (104 数研 数Ⅲ/324) | |
| 副 教 材 | | 4プロセス 数学Ⅲ 【数研出版】 チャート式基礎からの数学Ⅲ 【数研出版】 | |
| 時 期 | | 学 習 内 容 | 評 価 規 準 |
| 6月 | 6/1~ 6/8~ 6/15~ 6/22~ | 第6章 微分法の応用 第1節 導関数の応用 第2節 いろいろな応用 | ◎さまざまな関数の極限を工夫して求めることができる。〔数学的な技能〕〔知識・理解〕 |
| | 中間考査 | | ◎導関数の定義を理解し、定義に基づいて微分することができる。〔知識・理解〕 |
| 7月 | 6/29~ 7/6~ 7/13~ 7/20~ | 第7章 積分法とその応用 第1節 不定積分 第2節 定積分 第3節 積分法の応用 | ◎導関数の性質、積の導関数、商の導関数、合成関数の導関数、逆関数の微分法を理解し、種々の導関数の計算に利用することができる。〔数学的な技能〕〔知識・理解〕 |
| | 期末考査 | | ◎三角関数・指数関数・対数関数の導関数を理解し、それらを含む種々の関数の導関数を計算できる。〔数学的な技能〕〔知識・理解〕 |
| 8月 | 8/3~ 8/17~ 8/24~ 8/31~ | 総合問題演習 | ◎種々の接線・法線の方程式を求めることができる。〔知識・理解〕 |
| | 9月 | | 9/7~ 9/14~ 9/23~ 9/28~ |
| 10月 | | 10/5~ 10/12~ 10/19~ 10/26~ | ↓ |
| | 11月 | 11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ | |
| 12月 | | 12/7~ 12/14~ 12/21~ | ↓ |
| | 1月 | 1/7~ 1/12~ 1/18~ 1/25~ | |
| 2月 | | 2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~ | ↓ |
| | 3月 | 3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~ | |
| 言語活動の充実のための学習活動 | | 日々の授業の中で行う。式の羅列ではなく、筋道と根拠がわかる答案を作ることを目標にする。発表を中心として、言語活動を充実させる。 | |
| 評価方法 | | 各定期考査や、単元ごと的小テスト、長期休業中や定期考査ごとの課題(ノート)等を参考にして評価する。 | |

理数・理数数学特論 [3年]理数科 (2)単位

| 目 標 | | 高校数学のまとめとして、各分野における理解を深め、知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、それらを積極的に活用する態度を育てる。 | |
|-----------------|---|--|--|
| 使用教科書 | | チャート式基礎からの数学Ⅰ+A【数研出版】 チャート式基礎からの数学Ⅱ+B【数研出版】 | |
| 副 教 材 | | メジアン数学演習Ⅰ・A・Ⅱ・B【数研出版】 | |
| 時 期 | 学 習 内 容 | 評 価 規 準 | |
| 6月 | 6/1~ 6/8~ 6/15~ 6/22~ 中間考査 | 数学ⅡB 演習 式と証明 複素数と方程式 図形と方程式 | ◎数学的活動を通して、各分野における考え方に興味をもつとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。[関心・意欲・態度] ◎数学的活動を通して、各分野における数学的な見方や考え方を身に付け、事象を数学的にとらえ、論理的に考えとともに思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えることができる。[数学的な見方や考え方] ◎事象を数学的に考察し、表現し処理する仕方や推論の方法を身に付け、的確に問題を解決することができる。[数学的な技能] ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。[知識・理解] |
| | 7月 | 6/29~ 7/6~ 7/13~ 7/20~ 期末考査 | |
| 8月 | | 8/3~ 8/17~ 8/24~ 8/31~ | 総合問題演習 |
| | 9月 | 9/7~ 9/14~ 9/23~ 9/28~ 中間考査 | |
| 10月 | | 10/5~ 10/12~ 10/19~ 10/26~ | ↓ |
| | 11月 | 11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ 期末考査 | |
| 12月 | | 12/7~ 12/14~ 12/21~ | |
| | 1月 | 1/7~ 1/12~ 1/18~ 1/25~ | |
| 2月 | | 2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~ | |
| | 3月 | 学年末考査 3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~ | |
| 言語活動の充実のための学習活動 | | 問題演習において、解答を黒板に書かせ説明させる。 演習の中で、解答に導くための解説を生徒にさせる中で、論理的に導く手段や、わかりやすい解説を考えながら発表に取り組む。 | |
| 評価方法 | 各定期考査による成績。 小テスト、ノート、演習への姿勢を参考に評価する。 | | |

理科・理数物理 [3年]理数科 (3)単位

| 目 標 | | 様々な運動、熱力学、電気や磁気、原子に関する基本的な見方や考え方にに基づき、観察・実験などを通して原理・法則を系統的に理解する。また、さまざまな現象に応用して考察できるようにする。 | |
|-----------------|--|--|---|
| 使用教科書 | | 数研出版 総合物理1, 数研出版 総合物理2 | |
| 副 教 材 | | 数研出版 改訂版 リードα 物理基礎・物理 | |
| 時 期 | 学 習 内 容 | 評 価 規 準 | |
| 6月 | 6/1~ 6/8~ 6/15~ 6/22~ 中間考査 | 熱と気体 ・熱と物質、仕事 ・気体の法則 ・気体分子の運動 ・気体の状態変化、熱機関 | ○万有引力を受けて運動する物体について力学的エネルギー保存則を用いて考察を行うことができる。〔思・知〕 ○熱と仕事の関係を理解し、エネルギーは相互に変換してもその総量は保存されることを理解している。〔思・知〕 ○ボイル・シャルルの法則、状態方程式を立てることができる。〔知・思〕 ○内部エネルギーを気体分子の運動から理解している。〔思〕 ○定積・等圧・等温・断熱変化におけるエネルギーを捉え、各変化を説明できる。〔思・知〕 |
| | 7月 | 6/29~ 7/6~ 7/13~ 7/20~ 期末考査 | 電場 ・静電気力 ・電場、電位 ・物質と電場 |
| 8月 | | 8/3~ 8/17~ 8/24~ 8/31~ | ・コンデンサー 電流 ・オームの法則、直流回路、半導体 |
| | 9月 | 9/7~ 9/14~ 9/23~ 9/28~ 中間考査 | 電流と磁場 ・電流のつくる磁場 ・電流が磁場から受ける力、ローレンツ力 |
| 10月 | | 10/5~ 10/12~ 10/19~ 10/26~ | 電磁誘導と電磁場 ・電磁誘導の法則 ・交流、自己誘導と相互誘導 |
| | 11月 | 11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ 期末考査 | 電子と光 ・光の粒子性、粒子の波動性 原子と原子核 ・原子核、核反応 |
| 12月 | | 12/7~ 12/14~ 12/21~ | 総合演習 |
| | 1月 | 1/7~ 1/12~ 1/18~ 1/25~ | |
| 2月 | | 2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~ 学年末考査 | |
| | 3月 | 3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~ | |
| 言語活動の充実のための学習活動 | | 現象について、自分の考えを発表する。観察・実験の結果を予想したり、結果を分析したりして考察を自分の考えで表現する。また、表・グラフ・式・モデルなどを用いて、適切に自分の考えを表現する。 | |
| 評価方法 | 授業に対する取り組みや各定期考査・課題テスト・小テストにおける成績、実験レポート・ノート提出を総合して評価する。 | | |

理数科・理数化学 [3年]理数科 (4)単位

| | | |
|-----------------|---|--|
| 目 標 | 化学的な事物・事象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しを持って観察、実験を行うことなどを通して、化学的な事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を身に付ける。 | |
| 使用教科書 | 数研出版『改訂版 化学』 | |
| 副 教 材 | 第一学習社『セミナー化学基礎+化学』 数研出版『化学重要問題集』 実教出版『サイエンスビュー化学総合資料』 | |
| 時 期 | 学 習 内 容 | 評 価 規 準 |
| 6月 | 6/1~ 6/8~ 6/15~ 6/22~ 中間考査 | 「物質の変化と平衡」 ・ 化学反応とエネルギー、化学反応と化学平衡について、左記の内容を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている【知識・技能】 ・ 物質の変化と平衡について、観察、実験などを通して探究し、化学反応とエネルギー、化学反応と化学平衡における規則性や関係性を見出して表現できる【思考力・判断力・表現力】 |
| | 6/29~ 7/6~ | |
| 7月 | 7/13~ 7/20~ 期末考査 | 「有機化合物の性質」 ・ 有機化合物、高分子化合物について、左記の内容を理解するとともに、それらの観察・実験などに関する技能を身に付けている【知識・技能】 ・ 有機化合物、高分子化合物について、観察・実験などを通して探究し、有機化合物、高分子化合物の性質における規則性や関係性を見出して表現できる【思考力・判断力・表現力】 |
| | 8/3~ 8/17~ 8/24~ 8/31~ 9/7~ 9/14~ 9/23~ 9/28~ 中間考査 | |
| 8月 | 8/3~ 8/17~ 8/24~ 8/31~ 9/7~ 9/14~ 9/23~ 9/28~ 中間考査 | 「有機化合物の性質」 ・ 有機化合物、高分子化合物について、左記の内容を理解するとともに、それらの観察・実験などに関する技能を身に付けている【知識・技能】 ・ 有機化合物、高分子化合物について、観察・実験などを通して探究し、有機化合物、高分子化合物の性質における規則性や関係性を見出して表現できる【思考力・判断力・表現力】 |
| | 10/5~ 10/12~ 10/19~ 10/26~ 11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ 期末考査 | |
| 9月 | 10/5~ 10/12~ 10/19~ 10/26~ 11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ 期末考査 | 「天然有機化合物」 糖類、タンパク質 実験「糖類」「タンパク質」 合成高分子化合物 合成繊維、合成樹脂、合成ゴム 実験「再生繊維・合成繊維」 総合演習 |
| | 12/7~ 12/14~ 12/21~ 1/7~ 1/12~ 1/18~ 1/25~ 2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~ 学年末考査 | |
| 10月 | 12/7~ 12/14~ 12/21~ 1/7~ 1/12~ 1/18~ 1/25~ 2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~ 学年末考査 | 「芳香族化合物」 芳香族炭化水素、フェノール類 芳香族カルボン酸、芳香族アミンとアゾ化合物 有機化合物の分離、 実験「頭痛薬から湿布をつくる」 「アニリンの合成」「染料」 |
| | 3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~ | |
| 11月 | 3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~ | |
| | | |
| 言語活動の充実のための学習活動 | 現象について、自分の考えを発表する。実験の結果を予想したり結果を分析して、考察を自分の考えで表現する。また、図表やモデルなどを用いて、自分の考えを表現する。 | |
| 評価方法 | 定期考査・小テストにおける成績、実験レポート・課題提出等を総合して評価する。 | |

理数科・理数生物 [3年]理数科 (3)単位

| 目 標 | | 近年の生物学に関する知識を身につけると共に、科学的・論理的な思考力を養う。その結果、様々な事象に対して応用して考察ができるようにする。 | |
|-----------------|--------|---|--|
| 使用教科書 | | 第一学習社「改訂 高等学校 生物」 | |
| 副 教 材 | | 第一学習社「六訂版 スクエア最新図説生物neo」 | 第一学習社「18 セミナー生物基礎＋生物」 |
| 時 期 | | 学 習 内 容 | 評 価 規 準 |
| 6月 | 6/1～ | 第7章 生物の進化 | ○生命の起源や生物の変遷を正しく理解している。(思、知) ○人類の出現と進化について理解している。(関、技) ○進化のしくみに関する諸説を理解している。(思、知) |
| | 6/8～ | 1.進化の仕組み | |
| | 6/15～ | 2.生物の起源と生物の変遷 | ○生物の系統と分類について理解している。(関、知) ○分類された生物の特徴について理解している。(思、知) |
| | 6/22～ | 第8章 生物の系統 | |
| | | 1.生物の分類の変遷と系統 | ○動物の配偶子形成から受精に至るまでの過程を理解する。(関・思・知) |
| | | 2.生物の系統関係 | |
| | | 第4章 生殖と発生 | ○卵割の特徴やウニ・カエルの初期発生の過程を理解し、三胚葉の分化を理解する。(関・思・技・知) ○細胞の分化と形態形成の仕組みについて理解する。(関・思・知) |
| | | 2.動物の配偶子形成 | |
| | 中間考査 | 3.動物の発生 | ○被子植物の配偶子形成から重複受精までの過程を理解する。(関・思・知) |
| 7月 | 6/29～ | 第4章 生殖と発生 | |
| | 7/6～ | 4.動物の発生における形態形成のしくみ | |
| | 7/13～ | 5.植物の発生 | ○ABCモデルを理解する。(関・思・知) |
| | 7/20～ | 期末考査 | |
| 8月 | 8/3～ | 第5章 生物の環境応答 | ○植物も刺激に対して反応していることを理解している。(関、知) ○成長の調節と植物ホルモンの働きを理解している。(思、技) ○花芽形成のしくみについて理解している。(関、知) ○筋肉を中心とする効果器の仕組みを理解している。(思、知) ○筋肉の収縮のしくみを図示できる。(思、技) |
| | 8/17～ | 1.植物の環境応答 | |
| | 8/24～ | 2.動物の環境応答 | ○情報の統合と関連づけ て動物の行動を理解している。(関、知) ○ミツバチの餌場を伝える行動を図示できる。(思、技) |
| | 8/31～ | 3.動物の行動 | |
| 9月 | 9/7～ | 総合演習 | ○個体群の成長曲線のグラフを理解し、グラフが書ける。(思、技) ○多種の生物の個体群密度が求められる。(思、知) ○個体群内の個体間の関係について理解している。(関、知) ○異種個体群間の関係について理解する。(思、知) ○生物群集の生態的地位について理解する。(思、技) ○生態系における物質生産について理解している。(思、知) ○栄養段階とエネルギー効率の関係について理解している。(思、技) ○生物多様性に影響を与える要因を理解し文章としてまとめられる。(関、技) |
| | 9/14～ | | |
| | 9/23～ | 総合演習 | ○生物基礎、生物の内容が理解できているか。(思、知) |
| | 9/28～ | | |
| | 中間考査 | | |
| 10月 | 10/5～ | 第6章 生物群集と生態系 | ○生物多様性に影響を与える要因を理解し文章としてまとめられる。(関、技) |
| | 10/12～ | 1.個体群と生物群集 | |
| | 10/19～ | 2.生態系の物質生産 | ○生物多様性に影響を与える要因を理解し文章としてまとめられる。(関、技) |
| | 10/26～ | 3.生態系と生物多様性 | |
| 11月 | 11/2～ | 総合演習 | ○生物多様性に影響を与える要因を理解し文章としてまとめられる。(関、技) |
| | 11/9～ | | |
| | 11/16～ | 総合演習 | ○生物多様性に影響を与える要因を理解し文章としてまとめられる。(関、技) |
| | 11/24～ | | |
| | 期末考査 | | |
| 12月 | 12/7～ | 総合演習 | ○生物多様性に影響を与える要因を理解し文章としてまとめられる。(関、技) |
| | 12/14～ | | |
| 1月 | 12/21～ | | ○生物多様性に影響を与える要因を理解し文章としてまとめられる。(関、技) |
| | 1/7～ | | |
| | 1/12～ | | ○生物多様性に影響を与える要因を理解し文章としてまとめられる。(関、技) |
| | 1/18～ | | |
| 2月 | 1/25～ | | ○生物多様性に影響を与える要因を理解し文章としてまとめられる。(関、技) |
| | 2/1～ | | |
| | 2/8～ | | ○生物多様性に影響を与える要因を理解し文章としてまとめられる。(関、技) |
| | 2/15～ | | |
| | 2/22～ | | ○生物多様性に影響を与える要因を理解し文章としてまとめられる。(関、技) |
| | 学年末考査 | | |
| 3月 | 3/4～ | | ○生物多様性に影響を与える要因を理解し文章としてまとめられる。(関、技) |
| | 3/8～ | | |
| | 3/15～ | | ○生物多様性に影響を与える要因を理解し文章としてまとめられる。(関、技) |
| | 3/23～ | | |
| 言語活動の充実のための学習活動 | | 授業中や実験時に結果を予想したり、結果を分析して考察を自分の考えで表現するために発表をする。また、表・グラフ・式などを用いて、適切に自分の考えを表現する。 | |
| 評価方法 | | 各定期考査・課題テスト・小テストにおける成績や取り組み、実験レポートの結果・ノート提出を総合して評価する。 | |